

# 京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事

## 設 計 図

令和 6 年 12 月

東日本高速道路株式会社 関東支社  
京 浜 管 理 事 務 所

図面目次

図面番号	図面名称		頁
1	位置図		1
2	数量総括表		2
3	平面図（１）	都道311号 内回り・外回り	3
4	平面図（２）	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	4
5	標識柱取替工 A（昼・夜） 内訳表	都道311号 内回り・外回り	5
6	標識柱取替工 A（昼・夜） 構造一般図	都道311号 内回り・外回り	6
7	標識柱取替工 A（昼・夜） 構造図	都道311号 内回り・外回り	7
8	標識柱取替工 A（昼・夜） 部材表	都道311号 内回り・外回り	8
9	標識柱取替工 A（昼・夜） 撤去図	都道311号 内回り・外回り	9
10	標識柱取替工 B（夜） 内訳表	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	10
11	標識柱取替工 B（夜） 構造一般図	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	11
12	標識柱取替工 B（夜） 構造図	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	12
13	標識柱取替工 B（夜） 部材表	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	13
14	標識柱取替工 B（夜） 撤去図	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	14
15	交通規制工（１）	車線規制 Ⅱ×１×０×１・A 1（夜）	15
16	交通規制工（２）	車線規制 Ⅱ×１×０×４・A 1（夜）	16
17	交通保安要員配置図（１）	都道311号 内回り 中分側走行２車線規制（夜）	17
18	交通保安要員配置図（２）	都道311号 内回り・外回り 中分４車線規制（夜）	18
19	交通保安要員配置図（３）	都道311号 内回り 走行２車線規制・歩道規制（夜）	19
20	交通保安要員配置図（４）	都道311号 外回り 走行２車線規制・歩道規制（夜）	20
21	交通保安要員配置図（５）	都道311号 内回り・外回り 走行車線規制・歩道規制（昼）	21
22	工事案内設備工	仮案内標識設置撤去工 A（夜）	22
23	試掘工 A（夜）・B（夜）	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	23
24	標識柱取替工 A（昼・夜） 施工ステップ参考図（その１）	都道311号 標識柱撤去時	24
25	標識柱取替工 A（昼・夜） 施工ステップ参考図（その２）	都道311号 標識柱設置時	25
26	標識柱取替工 A（昼・夜） 一般道規制図（その１）	都道311号 内回り・外回り規制図（１）	26
27	標識柱取替工 A（昼・夜） 一般道規制図（その２）	都道311号 内回り・外回り規制図（２）	27
28	標識柱取替工 B（夜） 施工ステップ参考図（その１）	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP 標識柱撤去時	28
29	標識柱取替工 B（夜） 施工ステップ参考図（その２）	横浜横須賀道路 下り線 1.310KP 標識柱設置時	29
30	落下防止装置 参考図（１）	標識板撤去再設置工 A 1（夜）（3000×4500）都道311号 内回り	30
31	落下防止装置 参考図（２）	標識板反射式 D（夜）（2200×4650）横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	31
32	落下防止装置 参考図（３）	標識板撤去再設置工 A 1（夜）（2250×4500）横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	32
33	落下防止装置 参考図（４）	標識板撤去再設置工 A 1（夜）（2400×800）横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	33
34	落下防止装置 参考図（５）	標識板撤去再設置工 A 1（夜）（2400×1400）横浜横須賀道路 下り線 1.310KP	34

位置図

都道311号(内回り・外回り)

横浜新道(国道1号区間)

保土ヶ谷IC  
(0.0KP)

新保土ヶ谷IC  
(4.6KP)

新保土ヶ谷IC  
(0.0KP)

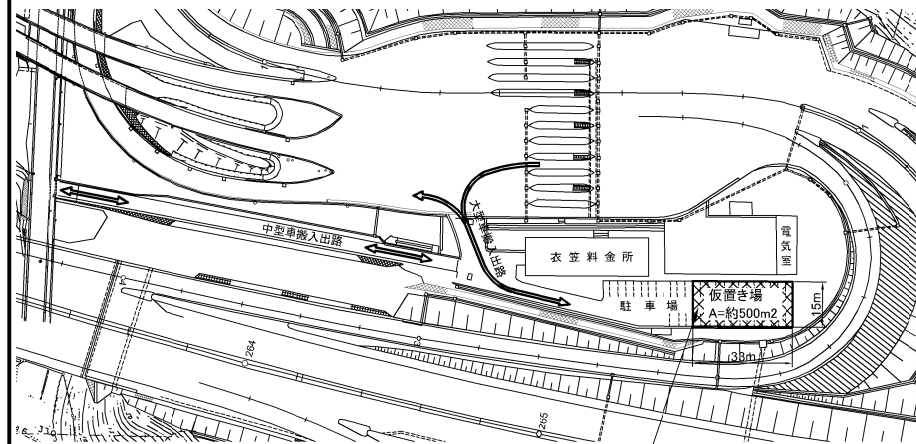
狩場出口  
(1.2KP)

横浜横須賀道路 下り線 (1.310KP)

横浜新道(国道16号区間)

横浜横須賀道路

衣笠IC  
(27.8KP)



衣笠料金所外駐車場 仮置き場



京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	位置図		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

# 数量総括表

基本情報							1 6－（ 5 ）	1 6－（ 2 4 ）	1 9－（ 1 ）		1 9－（ 2 ）			特－（ 1 ）		特－（ 2 ）	特－（ 3 ）	特－（ 4 ）	
No.	路線名	起点 I C名	終点 I C名	設置区分	測点 （ K P ・ M P ）	支柱構造	標識板	標識板撤去工	交通規制工		交通保安要員			標識柱取替工		標識板撤去 再設置工	工事案内設備工	試掘工	
							反射式 D （夜）	反射式 A （夜）	車線規制 Ⅱ × 1 × 0 × 1 ・ A 1 （夜）	車線規制 Ⅱ × 1 × 0 × 4 ・ A 1 （夜）	交通監視員 A（夜）	交通誘導警備員 B	交通誘導警備員 B （夜）	A （昼・夜）	B （夜）	A 1 （夜）	仮案内標識 設置撤去工 A （夜）	A （夜）	B （夜）
							m2	m2	回	回	人・日	人・日	人・日	基	基	m2	箇所	箇所	箇所
1	都道311号	—	—	内回り外回り	—	門型						3	18	1		13.5	4.0		
2	横浜横須賀道路	新保土ヶ谷	別所	下り線 （走行）	1.310 KP	門型	10.2	11.5		11	11				1	5.3	6.0		2.0
				下り線 （追越）					7		14					9.0		2.0	
合 計							10.2	11.5	7	11	25	3	18	1	1	27.8	10.0	2.0	2.0



平 面 図 (1)  
都道311号 内回り・外回り

都道311号（内回り・外回り）

番号	単価項目名称	規格・寸法	単位	数 量	備 考
①	標識板撤去再設置工 A 1（夜）	3000×4500	m2	13.5	落下防止装置仕様
②	標識柱取替工 A（昼・夜）	門型標識柱	基	1	

現 況

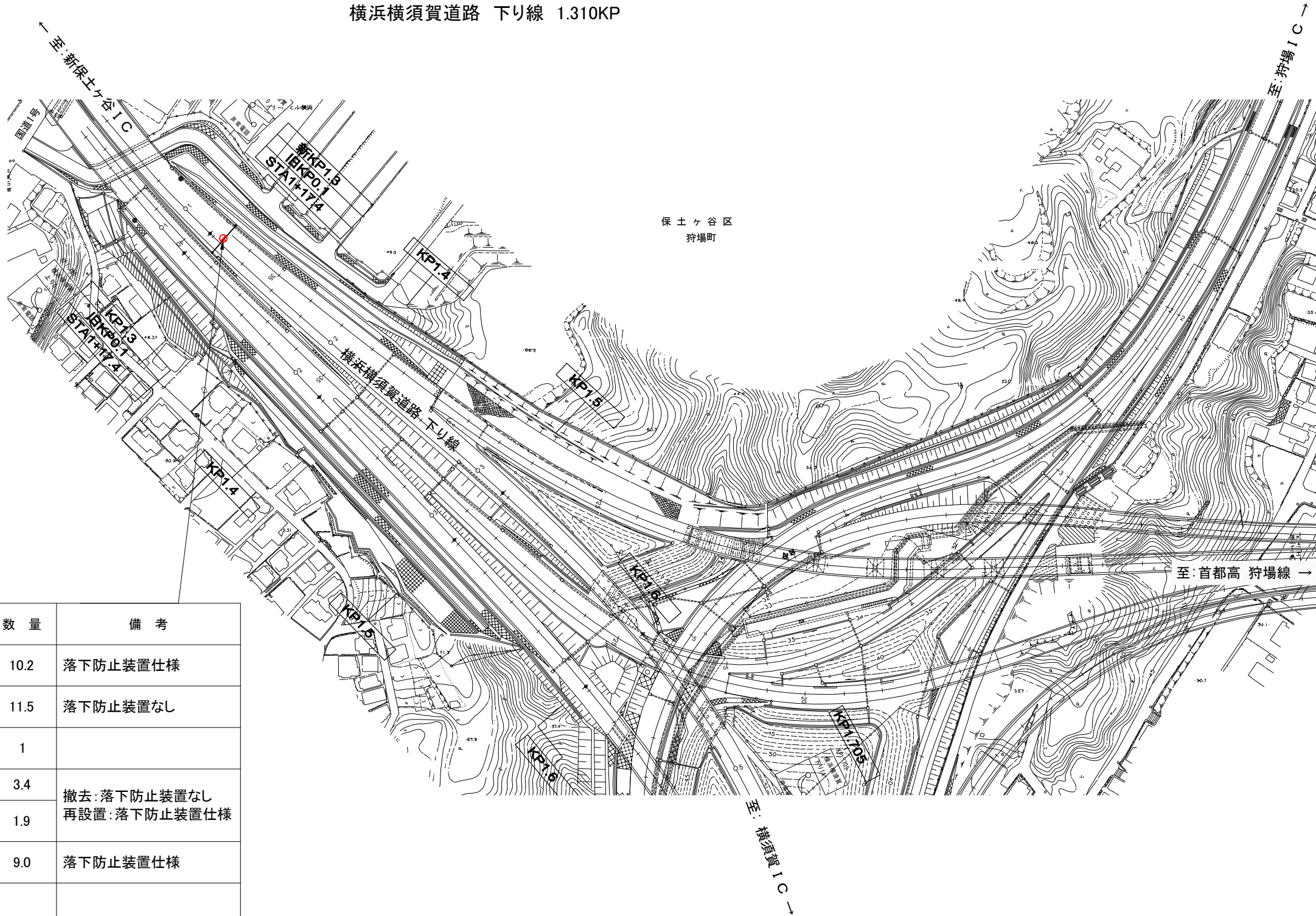


電子地形図（国土地理院）を加工して作成

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	平 面 図 (1)		
縮 尺		図面番号	／
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

平面图 (2)

横浜横須賀道路 下り線 1.310KP



横浜横須賀道路 下り線 1.310KP

番号	単価項目名称	規格・寸法	単位	数 量	備 考
①	標識板反射式 D (夜)	2200×4650	m2	10.2	落下防止装置仕様
②	標識板撤去工反射式 A (夜)	2400×4800	m2	11.5	落下防止装置なし
③	標識柱取替工 B (夜)	門型標識柱	基	1	
④	標識板撤去再設置工 A 1 (夜)	2400×1400	m2	3.4	撤去: 落下防止装置なし 再設置: 落下防止装置仕様
⑤		2400×800	m2	1.9	
⑥		2250×4000	m2	9.0	落下防止装置仕様

現 況



京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	平面図(2)		
縮尺	図面番号	／	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		



標識柱取替工A(昼・夜) 内訳表  
都道311号 内回り・外回り

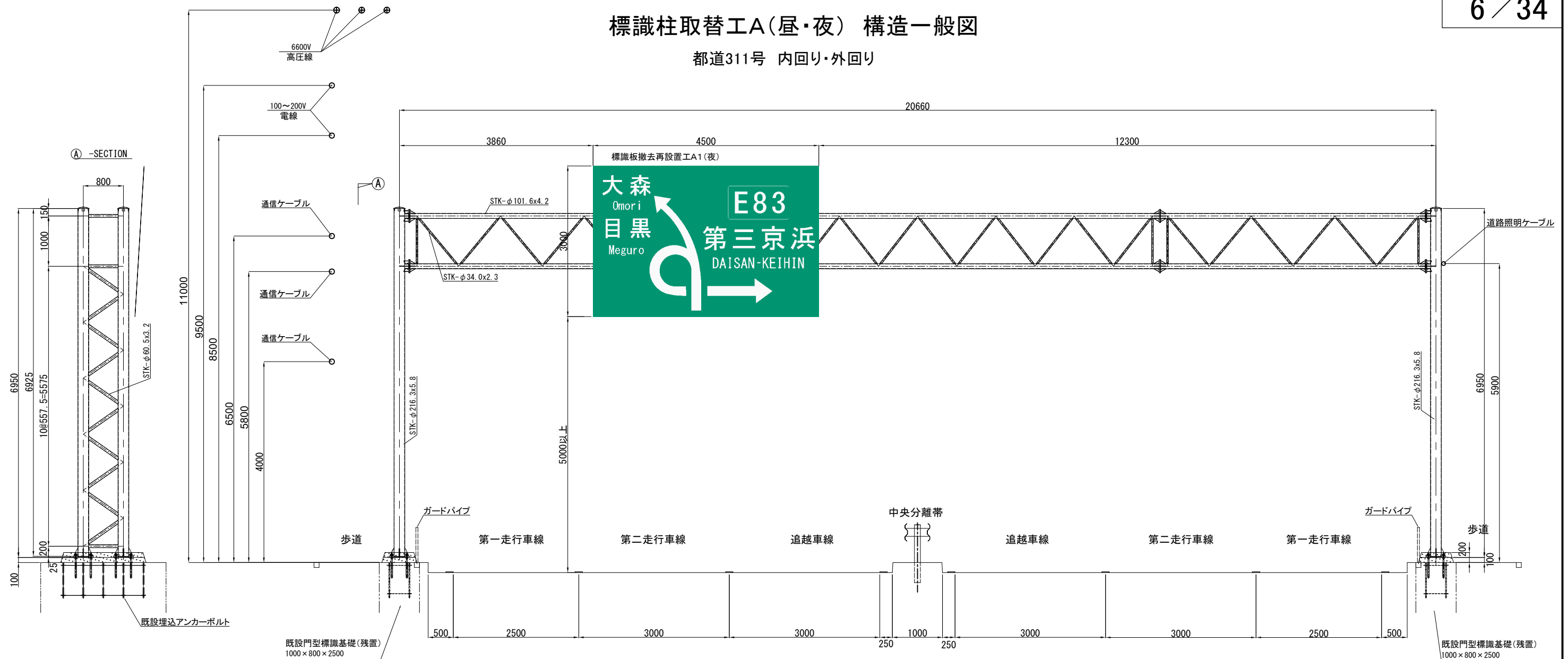
標識柱取替工 A ( 昼 ・ 夜 )    内訳表1 基当たり

N0	項目	規格・寸法	単位	数量	備考
撤去（既設）					
1	門型支柱（柱）	トラスタイプ	kg	1,089.8	
2	門型支柱（梁）	トラスタイプ（2スパン）	kg	1,233.6	2断面現場切断 （1断面当り：梁4本、ラチス4本）
3	支柱補強材（H鋼）	H200×200×8×12（SS400）、L=6.5m、4本	kg	1,297.4	リース材
	支柱補強材（L型鋼）	L-100×100×10（SS400）、L=0.3m、28基	kg	125.2	購入材
	支柱補強材（Uボルト）	M16×1096、28個	kg	48.4	購入材
4	モルタル取壊し		m3	0.253	内回り側基礎部
5	モルタル取壊し		m3	0.253	外回り側基礎部
6	既設アンカー切断	M24×180	本	20	
設置（新設）					
1	門型支柱（柱）	トラスタイプ	kg	1,130.3	
2	門型支柱（梁）	トラスタイプ〈3スパン〉	kg	1,208.2	
3	支柱補強材（H鋼）	H200×200×8×12（SS400）、L=6.5m、4本	kg	1,297.4	再使用（2本を標識柱取替工Bに転用）
	支柱補強材（L型鋼）	L-100×100×10（SS400）、L=0.3m、28基	kg	125.2	再使用（14基を標識柱取替工Bに転用）
	支柱補強材（Uボルト）	M16×1096、28個	kg	48.4	再使用（14個を標識柱取替工Bに転用）
4	あと施工アンカー	M24×480（全ねじ）：HDZT77	本	16	
		NUT M24 1種：SS400相当 HDZT49	個	32	
		NUT M24 2種：SS400相当 HDZT49	個	16	
		WASHER M24 t=4.5：SS400相当 HDZT49	個	16	
		コア削孔φ30×300	箇所	16	
		接着系アンカー（樹脂カプセル）φ24.5×265	本	16	
5	無収縮モルタル	超速硬	m3	0.190	内回り側基礎部
		超速硬	m3	0.190	外回り側基礎部
6	型わく	D	m2	0.9	内回り側基礎部
		D	m2	0.9	外回り側基礎部

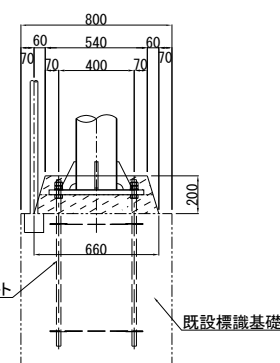
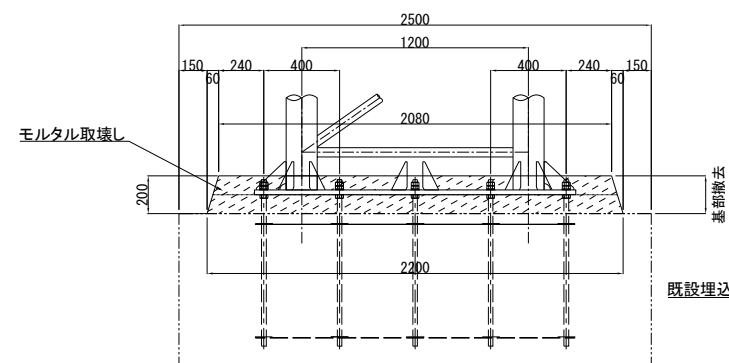
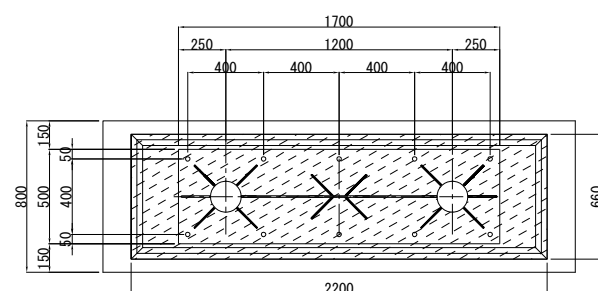
京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工A(昼・夜)内訳表		
縮 尺		図面番号	／
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

# 標識柱取替工A(昼・夜) 構造一般図

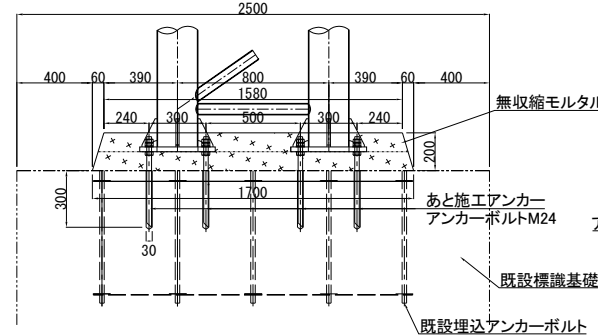
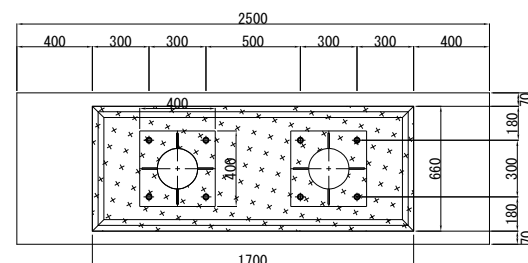
都道311号 内回り・外回り



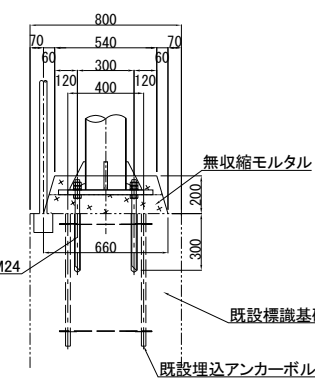
## 既 設



## 新 設



アンカーボルトM24



## 凡 例

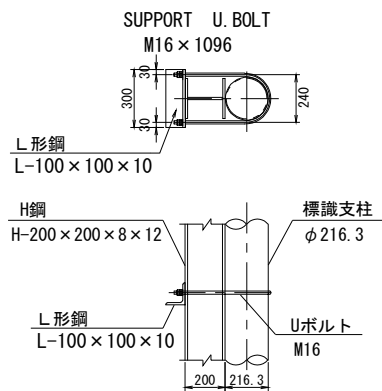
- モルタル取壊し
- 無収縮モルタル打設

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工A(昼・夜) 構造一般図		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

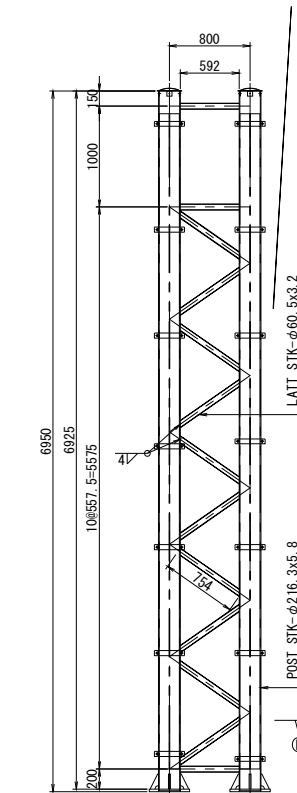
標識柱取替工A(昼・夜) 構造図

都道311号 内回り・外回り

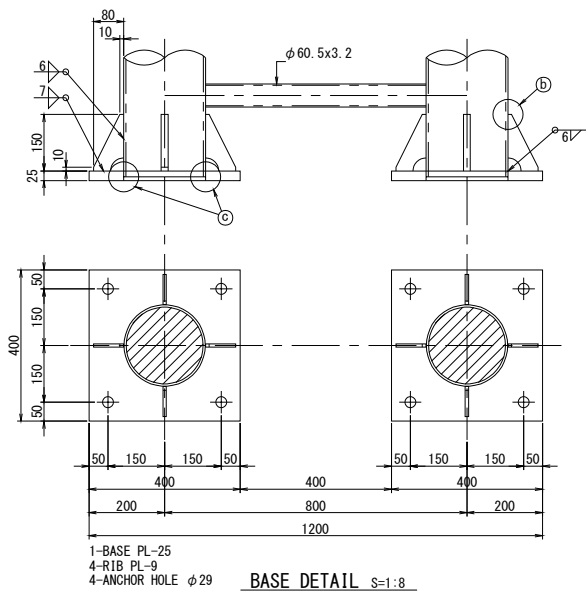
7 / 34



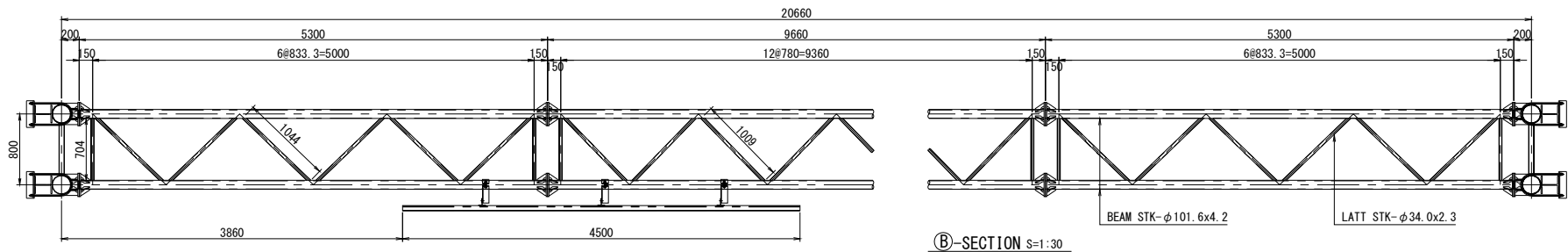
①-SECTION S=1:30



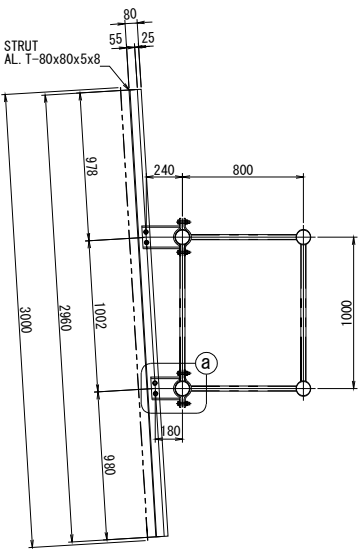
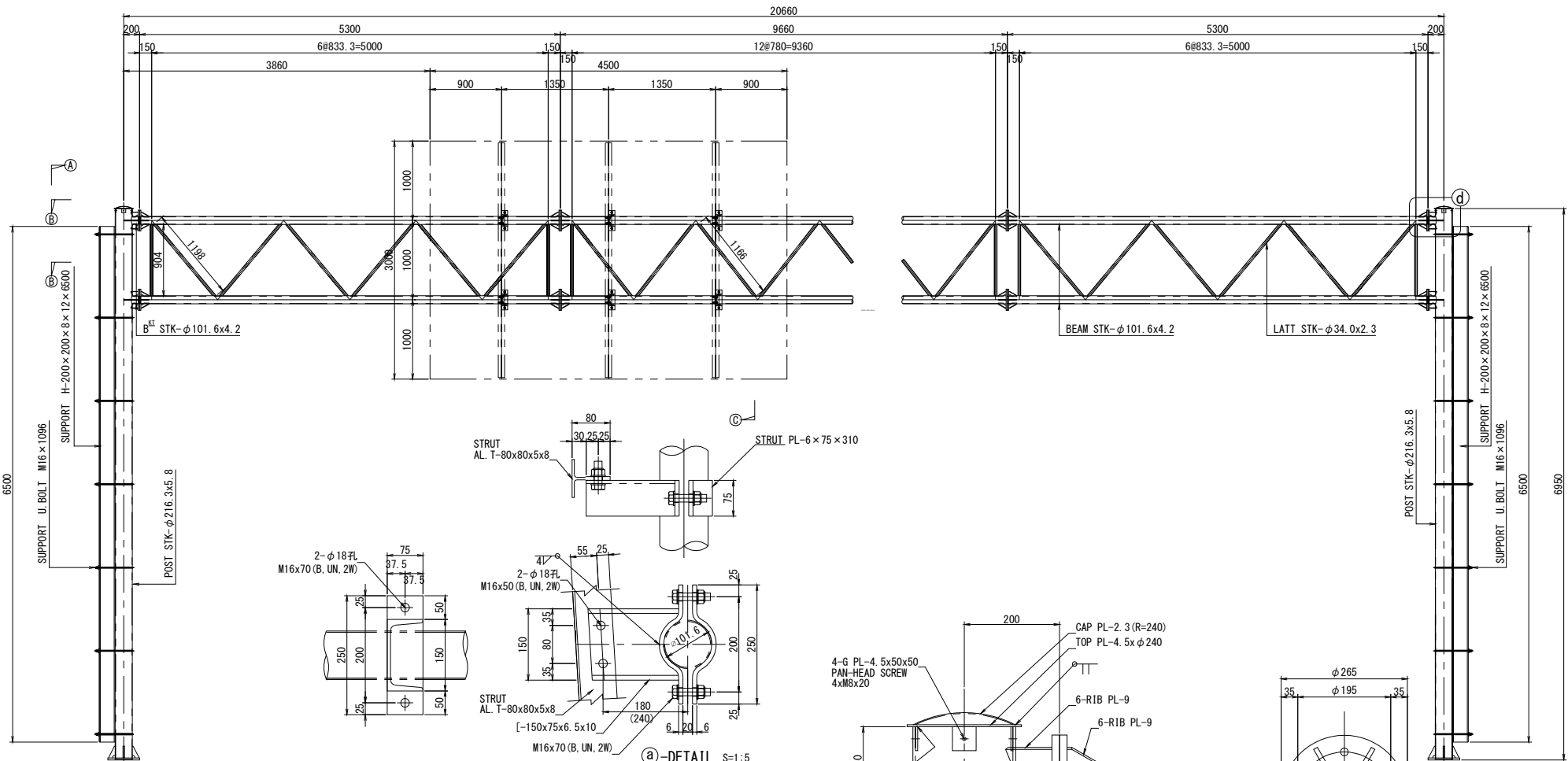
②-SECTION S=1:30



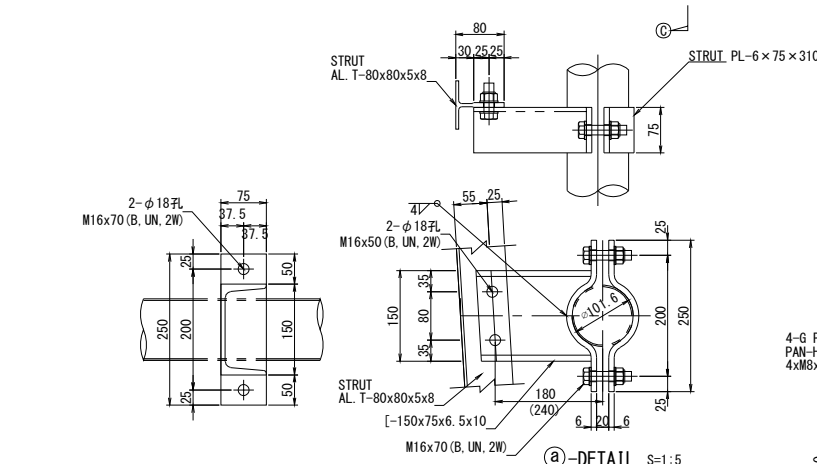
BASE DETAIL S=1:8



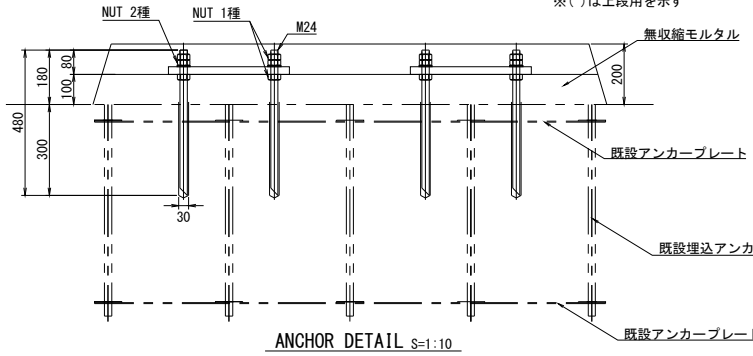
③-SECTION S=1:30



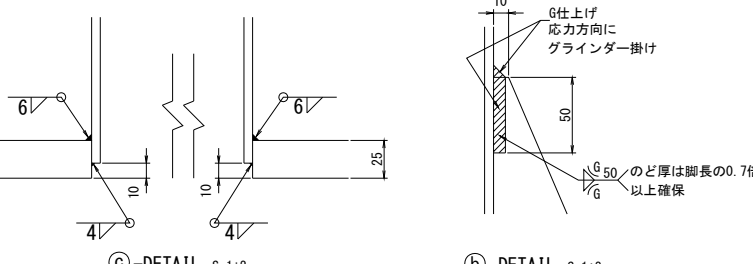
④-SECTION S=1:20



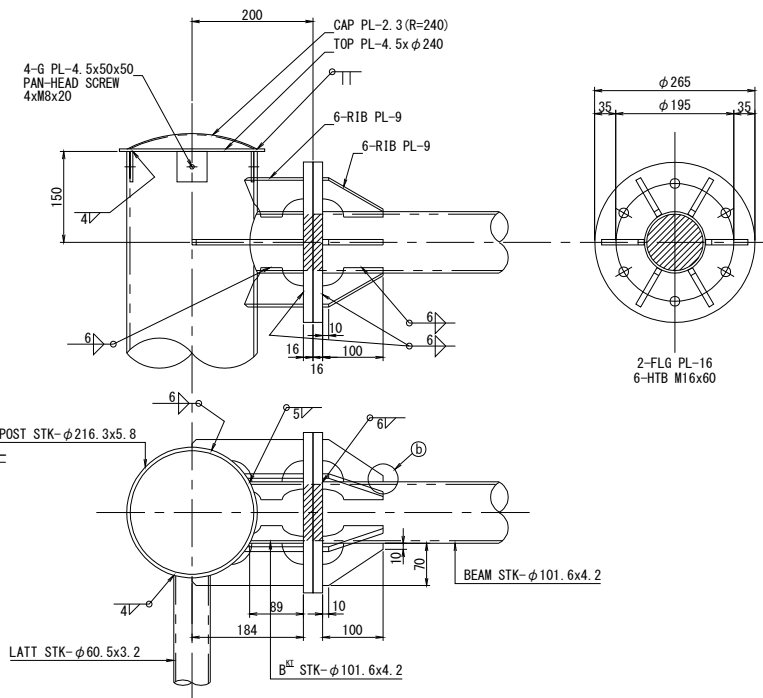
⑤-DETAIL S=1:5



ANCHOR DETAIL S=1:10



⑥-DETAIL S=1:2



⑦-CAP & BEAM JOINT DETAIL S=1:5

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工A(昼・夜) 構造図		
縮 尺		図 面 番 号	／
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

標識柱取替工 A（昼・夜） 部材表

都道 3 1 1 号 内回り・外回り

門型標識柱重量表

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ216.3 × 5.8 × 6925	208.44	4	833.8	POST LEFT&RIGHT
STK	φ60.5 × 3.2 × 592	2.68	6	16.1	LATT
STK	φ60.5 × 3.2 × 754	3.41	20	68.2	LATT
PL	25 × 400 × 400	24.19	4	96.8	BASE PL
PL	9 × 80 × 150	0.36	16	5.8	RIB PL
PL	φ240 × 4.5	1.60	4	6.4	TOP PL
PL	4.5 × 50 × 50	0.09	16	1.4	G PL
PL	φ250 × 2.3	0.89	4	3.6	CAP PL
STK	φ101.6 × 4.2 × 89	0.90	8	7.2	B <sup>㏒</sup>
PL	φ265 × 16	5.91	8	47.3	FLG PL
PL	9 × 70 × 184	0.91	48	43.7	RIB PL
				1,130.3	
STK	φ101.6 × 4.2 × 5268	53.21	8	425.7	BEAM
STK	φ101.6 × 4.2 × 9628	97.24	4	389.0	BEAM
STK	φ 34 × 2.3 × 904	1.63	12	19.6	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 1198	2.16	24	51.8	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 1166	2.10	24	50.4	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 704	1.27	12	15.2	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 1044	1.88	24	45.1	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 1009	1.82	24	43.7	LATT
PL	φ265 × 16	5.91	24	141.8	FLG PL
PL	9 × 70 × 100	0.18	144	25.9	RIB PL
				1,208.2	
T	80 × 80 × 5 × 8 × 2960	7.49	3	22.5	STRUT ※1
PL	6 × 75 × 310	1.10	12	13.2	STRUT ※1
[	150 × 75 × 6.5 × 10 × 190	3.53	3	10.6	PIECE ※1
[	150 × 75 × 6.5 × 10 × 250	4.65	3	14.0	PIECE ※1
H. T BOLT	M 16 × 60		96		BEAM
M. BOLT	M 16 × 50		12		STRUT ※1
M. BOLT	M 16 × 70		12		STRUT ※1
PAN-HEAD SCREW	M 8 × 20		16		TOP
PL	150 × 100 × 15	0.61	4	2.4	※1
WIRE	φ4 × 1150	0.10	4	0.4	※1
落下防止装置 TOTAL				2.8	

- 注意：(1) スカラップは全てR=35とする。  
(2) キャッププレートのRは曲率半径を示す。  
(3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。

※1 標識板撤去再設置工 A 1（夜）のうち設計図 3/34①の部材を示す。

支柱補強材重量表

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUMBER	TOTAL WEIGHT	NOTE
H	200×200×8×12×6500 (SS400)	324.35	4	1,297.4	SUPPORT※2
L	100×100×10×300 (SS400)	4.47	28	125.2	SUPPORT※2
U. BOLT	M16×1096	1.73	28	48.4	SUPPORT※2
SUPPORT TOTAL				1,471.0	

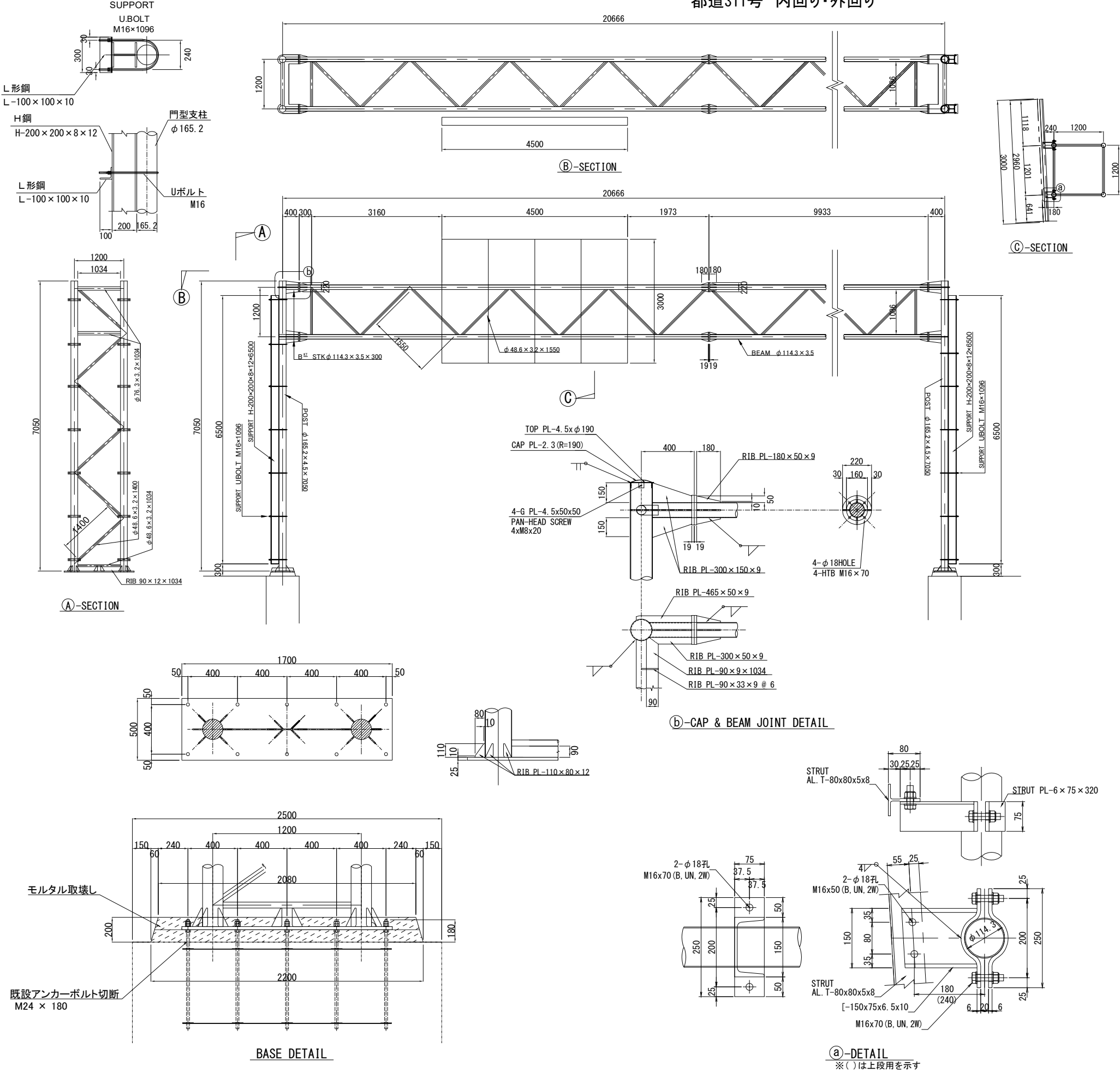
※2:撤去時に使用する補強材を設置時に再使用する。

支柱基部材料表

KIND	CLASS	VOLUME	NOTE
コンクリート基礎		—	残置
無収縮モルタル	超速硬	0.190	内回り側基礎部
	超速硬	0.190	外回り側基礎部
型わく	D	0.9	内回り側基礎部
	D	0.9	外回り側基礎部
あと施工アンカー	全ねじボルト M24×480 : HDZT77	16	
	NUT M24 1種 : SS400相当 HDZT49	32	
	NUT M24 2種 : SS400相当 HDZT49	16	
	WASHER M24 t=4.5 SS400相当 HDZT49	16	
	コア削孔 φ30×300	16	
	接着系アンカー（樹脂カプセル）φ24.5×265	16	

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工 A（昼・夜） 部材表		
縮 尺		図 面 番 号	／
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

標識柱取替工A(昼・夜) 撤去図  
都道311号 内回り・外回り



撤去門型標識柱重量表

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ 165. 2×4. 5×7050	125. 49	4	502. 0	POST LEFT & RIGHT
STK	φ 114. 3×3. 5×300	2. 87	8	23. 0	B <sup>II</sup>
STK	φ 48. 6×3. 2×1400	5. 01	12	60. 1	LATT
STK	φ 48. 6×3. 2×1034	3. 70	2	7. 4	LATT
STK	φ 76. 3×3. 2×1034	5. 97	4	23. 9	LATT
PL	19×φ 220	4. 14	8	33. 1	FLG PL
PL	110×80×12	0. 41	28	11. 5	RIB PL
PL	90×12×1034	8. 77	2	17. 5	RIB PL
PL	90×9×1034	6. 57	4	26. 3	RIB PL
PL	90×33×9	0. 21	24	5. 0	RIB PL
PL	300×150×9	2. 12	16	33. 9	RIB PL
PL	465×50×9	1. 64	8	13. 1	RIB PL
PL	300×50×9	1. 06	8	8. 5	RIB PL
PL	500×1700×25	158. 40	2	316. 8	BASE PL
PL	4. 5×φ 190	1. 00	4	4. 0	TOP PL
PL	4. 5×50×50	0. 09	16	1. 4	G PL
PL	2. 3×φ 200	0. 57	4	2. 3	CAP PL
POST TOTAL				1089. 8	
STK	φ 114. 3×3. 5×9895	94. 60	8	756. 8	BEAM
STK	φ 48. 6×3. 2×1550	5. 55	64	355. 2	LATT
STK	φ 48. 6×3. 2×1086	3. 89	8	31. 1	LATT
PL	19×φ 220	4. 14	16	66. 2	FLG PL
PL	180×50×9	0. 38	64	24. 3	RIB PL
BEAM TOTAL				1, 233. 6	
T	80×80×5×8×2960	7. 49	3	22. 5	STRUT ※
PL	6×75×320	1. 13	12	13. 6	STRUT ※
[	150×75×6. 5×10×190	3. 53	3	10. 6	PIECE ※
[	150×75×6. 5×10×250	4. 65	3	14. 0	PIECE ※
H. T. BOLT	M 16×70		48		BEAM
M. BOLT	M 16×50		12		STRUT ※
M. BOLT	M 16×70		12		STRUT ※
PAN-HEAD SCREW	M 8×20		16		TOP
PL	150×100×15	0. 61	4	2. 4	※
WIRE	φ 4×1150	0. 10	4	0. 4	※
落下防止装置 TOTAL				2. 8	

※ 標識板撤去再設置工A1(夜)のうち設計図3/34①の部材を示す。

支柱補強材重量表

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
H	200×200×8×12×6500 (SS400)	324. 35	4	1, 297. 4	SUPPORT (リース材)
L	100×100×10×300 (SS400)	4. 47	28	125. 2	SUPPORT (購入材)
U. BOLT	M16×1096	1. 73	28	48. 4	SUPPORT (購入材)
SUPPORT TOTAL				1, 471. 0	

基部撤去内訳表

KIND	CLASS	VOLUME	NOTE
コンクリート基礎		—	残置
モルタル取壊し		0.253	内回り側基礎部
		0.253	外回り側基礎部
既設アンカー切断	M24×180	20	

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工A(昼・夜) 撤去図		
縮 尺		図 面 番 号	/
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

標識柱取替工B(夜) 内訳表

横浜横須賀道路 下り線 1.310KP

標識柱取替工B(夜) 内訳表 1 基当たり

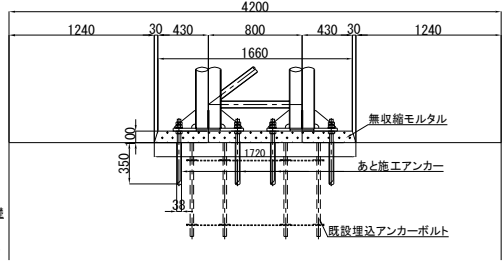
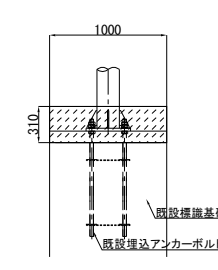
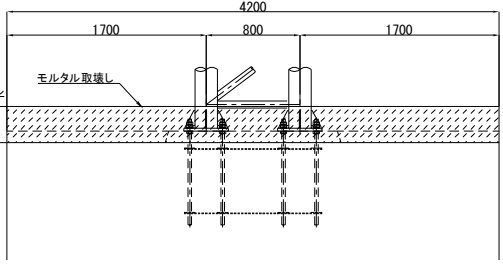
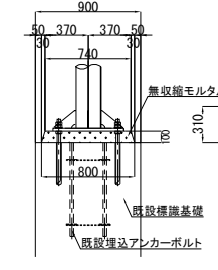
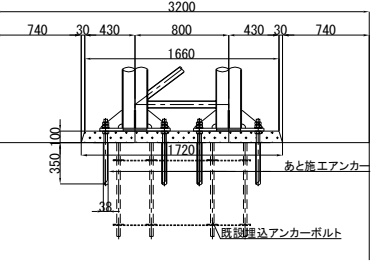
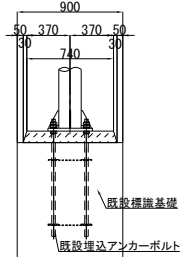
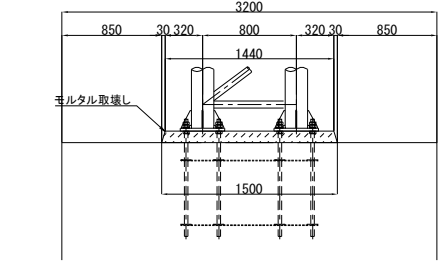
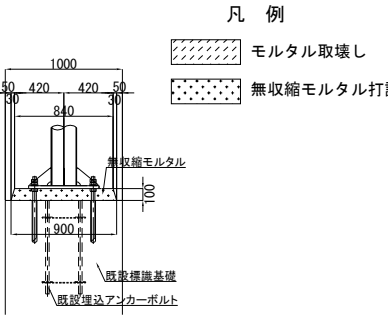
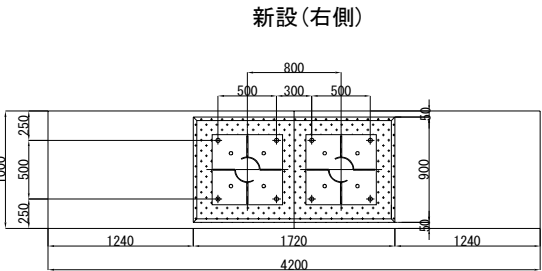
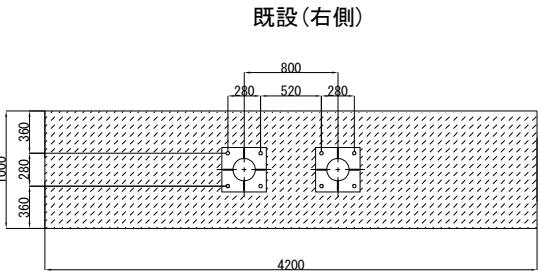
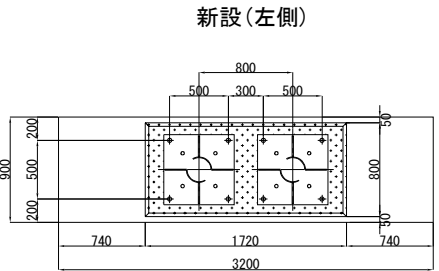
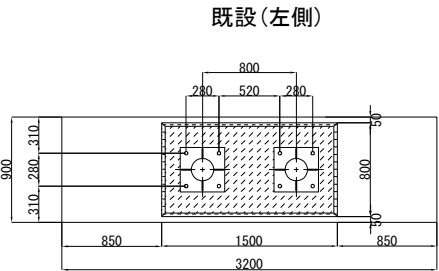
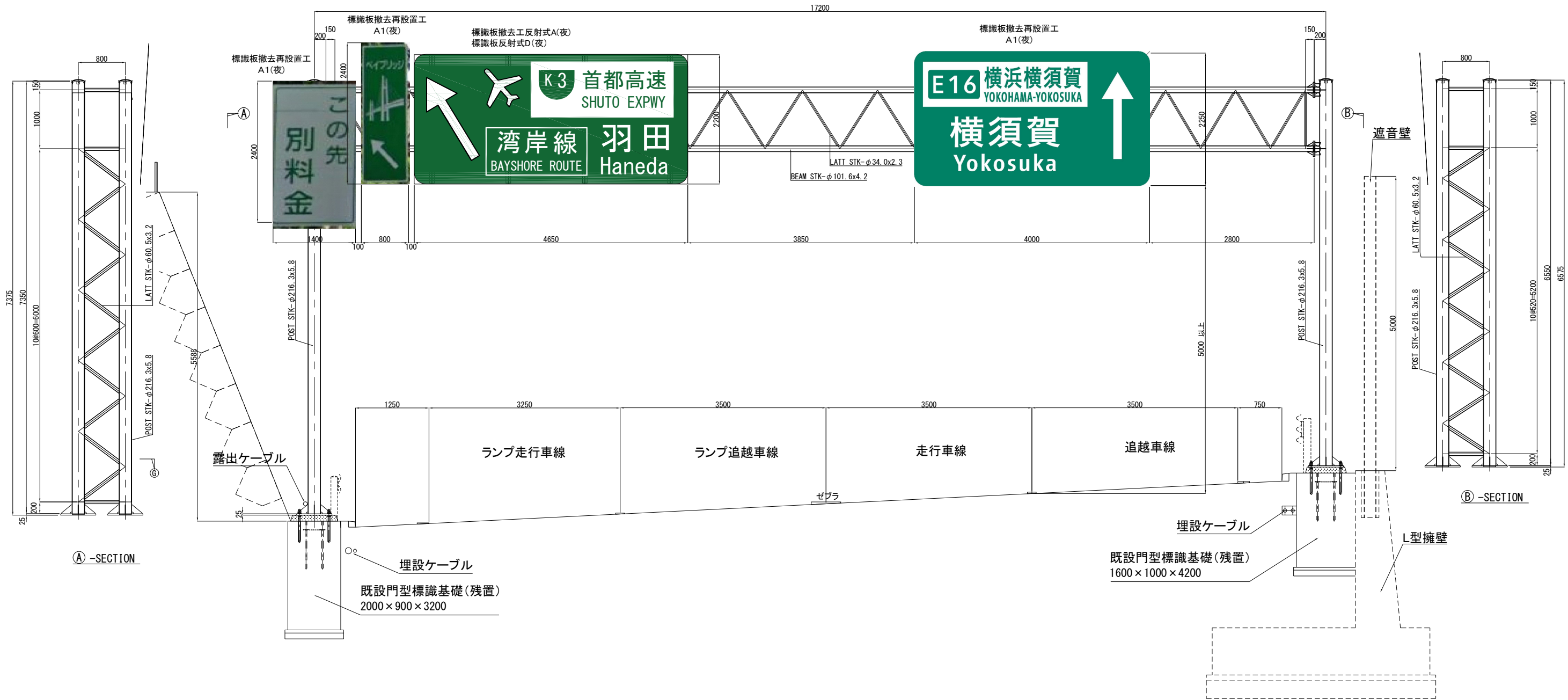
N0	項目	規格・寸法	単位	数量	備考
撤去（既設）					
1	門型支柱（柱）	トラスタイプ	kg	973. 5	
2	門型支柱（梁）	トラスタイプ（2スパン）	kg	959. 4	1断面現場切断 （1 断面当り：梁4本、ラチス4本）
3	支柱補強材（H鋼）	H200×200×8×12（SS400）、L=6. 50m、2本	kg	648. 7	標識柱取替工Aからの転用
	支柱補強材（L型鋼）	L-100×100×10（SS400）、L=0. 3m、14基	kg	62. 6	標識柱取替工Aからの転用
	支柱補強材（Uボルト）	M16×1096、14個	kg	24. 2	標識柱取替工Aからの転用
4	モルタル取壊し		m3	1. 290	右側基礎部
			m3	0. 113	左側基礎部
5	既設アンカーボルト切断	M24×180	本	16	
設置（新設）					
1	門型支柱（柱）	トラスタイプ	kg	1, 300. 5	
2	門型支柱（梁）	トラスタイプ（3スパン）	kg	1, 053. 5	
3	支柱補強材（H鋼）	H200×200×8×12（SS400）、L=6. 50m、2本	kg	648. 7	標識柱取替工Aからの転用
	支柱補強材（L型鋼）	L-100×100×10（SS400）、L=0. 3m、14基	kg	62. 6	標識柱取替工Aからの転用
	支柱補強材（Uボルト）	M16×1096、14個	kg	24. 2	標識柱取替工Aからの転用
4	あと施工アンカー	M30×550（全ねじ）：HDZT77	本	16	
		NUT M30 1種：SS400相当 HDZT49	個	32	
		NUT M30 2種：SS400相当 HDZT49	個	16	
		WASHER M30 t=4. 5：SS400相当 HDZT49	個	16	
		コア削孔φ38×350	箇所	16	
		接着系アンカー（樹脂カプセル）φ33×288	本	16	
5	無収縮モルタル	超速硬	m3	0. 147	右側基礎部
		超速硬	m3	0. 130	左側基礎部
6	型わく	D	m2	0. 5	右側基礎部
		D	m2	0. 5	左側基礎部

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工B(夜) 内訳表		
縮 尺		図面番号	／
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

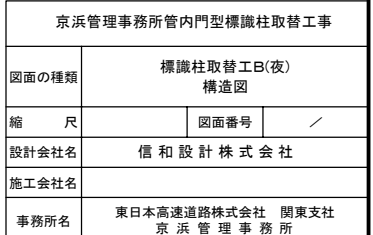


標識柱取替工B(夜) 構造一般図

横浜横須賀道路 下り線 1.310KP



京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工B(夜) 構造一般図		
縮 尺		図面番号	／
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		



標識柱取替工B（夜） 部材表

横浜横須賀道路 下り線 1.310KP

門型標識柱重量表

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ 216.3 × 5.8 × 7350	221.24	2	442.5	POST LEFT
STK	φ 216.3 × 5.8 × 6550	197.16	2	394.3	POST RIGHT
STK	φ 60.5 × 3.2 × 592	2.68	6	16.1	LATT
STK	φ 60.5 × 3.2 × 775	3.50	10	35.0	LATT
STK	φ 60.5 × 3.2 × 735	3.32	10	33.2	LATT
PL	25 × 600 × 600	63.44	4	253.8	BASE PL
PL	9 × 150 × 180	1.00	16	16.0	RIB PL
PL	φ 240 × 4.5	1.60	4	6.4	TOP PL
PL	4.5 × 50 × 50	0.09	16	1.4	G PL
PL	φ 250 × 2.3	0.89	4	3.6	CAP PL
STK	φ 101.6 × 4.2 × 89	0.90	8	7.2	B <sup>RT</sup>
PL	φ 265 × 16	5.91	8	47.3	FLG PL
PL	9 × 70 × 184	0.91	48	43.7	RIB PL
				1,300.5	
STK	φ 101.6 × 4.2 × 5368	54.22	8	433.8	BEAM
STK	φ 101.6 × 4.2 × 5968	60.28	4	241.1	BEAM
STK	φ 34 × 2.3 × 904	1.63	12	19.6	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 1087	1.96	32	62.7	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 1127	2.03	16	32.5	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 704	1.27	12	15.2	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 920	1.66	32	53.1	LATT
STK	φ 34 × 2.3 × 966	1.74	16	27.8	LATT
PL	φ 265 × 16	5.91	24	141.8	FLG PL
PL	9 × 70 × 100	0.18	144	25.9	RIB PL
				1,053.5	
T	80 × 80 × 5 × 8 × 2360	5.97	2	11.9	STRUT ※1
T	80 × 80 × 5 × 8 × 2160	5.47	4	21.9	STRUT ※2
T	80 × 80 × 5 × 8 × 2210	5.60	4	22.4	STRUT ※1
PL	6 × 75 × 310	1.10	24	26.4	STRUT ※1
PL	6 × 75 × 310	1.10	16	17.6	STRUT ※2
┌	150 × 75 × 6.5 × 10 × 190	3.53	6	21.2	PIECE ※1
┌	150 × 75 × 6.5 × 10 × 190	3.53	4	14.1	PIECE ※2
┌	150 × 75 × 6.5 × 10 × 250	4.65	6	27.9	PIECE ※1
┌	150 × 75 × 6.5 × 10 × 250	4.65	4	18.6	PIECE ※2
U-BAND	580 × 50 × 5	0.39	5	2.0	PIECE ※4
H.T BOLT	M 16 × 60		96		BEAM
M. BOLT	M 16 × 50		24		STRUT ※1
M. BOLT	M 16 × 50		16		STRUT ※2
M. BOLT	M 16 × 70		24		STRUT ※1
M. BOLT	M 16 × 70		16		STRUT ※2
M. BOLT	M 10 × 40		10		STRUT ※4
PAN-HEAD SCREW	M 8 × 20		16		TOP
PL	150 × 100 × 15	0.61	10	6.1	※3
PL	150 × 100 × 15	0.61	4	2.4	※2
WIRE	φ 4 × 1150	0.10	8	0.8	※3
WIRE	φ 4 × 1150	0.10	4	0.4	※2
落下防止装置 TOTAL				9.7	

注意：(1) スカラップは全てR=35とする。  
(2) キャッププレートのRは曲率半径を示す。  
(3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。

支柱補強材重量表

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUMBER	TOTAL WEIGHT	NOTE
H	200×200×8×12×6500 (SS400)	324.35	2	648.7	標識柱取替工Aからの転用 ※5
L	100×100×10×300 (SS400)	4.47	14	62.6	標識柱取替工Aからの転用 ※5
U. BOLT	M16×1096	1.73	14	24.2	標識柱取替工Aからの転用 ※5
SUPPORT TOTAL				735.5	

※5 標識柱取替工Aで使用したもので、取替工Bの撤去・設置時に再使用とする。

支柱基部材料表

KIND	CLASS	VOLUME	NOTE
コンクリート基礎		—	残置
無収縮モルタル	超速硬	0.147	右側基礎部
	超速硬	0.130	左側基礎部
型わく	D	0.5	右側基礎部
	D	0.5	左側基礎部
あと施工アンカー	全ねじボルト M30×550 : HDZT77	16	
	NUT M30 1種 : SS400相当 HDZT49	32	
	NUT M30 2種 : SS400相当 HDZT49	16	
	WASHER M30 t=4.5 : SS400相当 HDZT49	16	
	コア削孔φ38×350	16	
	接着系アンカー（樹脂カプセル）φ33×288	16	

※1 標識板撤去再設置工A 1（夜）のうち設計図4/34⑤⑥の部材を示す。

※2 標識板反射式 D（夜）のうち設計図4/34①の部材とする。

※3 標識板撤去再設置工A 1（夜）のうち設計図4/34④⑤⑥の部材を示す。

※4 標識板撤去再設置工A 1（夜）のうち設計図4/34④は撤去した標識を撤去した  
Uバンド5個と撤去したボルトナット10個を再利用し再設置するものとする。

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工B（夜） 部材表		
縮 尺		図 面 番 号	／
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

標識柱取替工B(夜) 撤去図  
横浜横須賀道路 下り線 1.310KP

撤去門型標識柱重量表

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUMBER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ 190.7 x 5.3 x 7350	177.87	2	355.7	POST LEFT
STK	φ 190.7 x 5.3 x 6550	158.51	2	317.0	POST RIGHT
STK	φ 60.5 x 3.2 x 693	3.13	12	37.6	LATT
STK	φ 60.5 x 3.2 x 719	3.25	12	39.0	LATT
STK	φ 60.5 x 3.2 x 609	2.75	6	16.5	LATT
PL	25 x 380 x 380	22.74	4	91.0	BASE PL
PL	9 x 150 x 85	0.46	16	7.4	RIB PL
PL	φ 210 x 4.5	1.22	4	4.9	TOP PL
PL	4.5 x 50 x 50	0.09	16	1.4	G PL
PL	φ 220 x 2.3	0.69	4	2.8	CAP PL
STK	φ 101.6 x 4.2 x 154	1.56	8	12.5	B <sup>ST</sup>
PL	φ 240 x 16	4.66	8	37.3	FLG PL
PL	9 x 234 x 60	0.99	48	47.5	RIB PL
FB	6 x 75 x 700	2.47	1	2.5	PIECE
PL	φ 160 x 2.3	0.36	1	0.4	COVER
PACKING	φ 160 x 3		1		
POST TOTAL				973.5	
STK	φ 101.6 x 4.2 x 8318	84.01	8	672.1	BEAM
STK	φ 34 x 2.3 x 898	1.62	8	13.0	LATT
STK	φ 34 x 2.3 x 1074	1.93	48	92.6	LATT
STK	φ 34 x 2.3 x 698	1.26	8	10.1	LATT
STK	φ 34 x 2.3 x 902	1.62	48	77.8	LATT
PL	φ 240 x 16	4.66	16	74.6	FLG PL
PL	9 x 100 x 60	0.20	96	19.2	RIB PL
BEAM TOTAL				959.4	
T	80 x 80 x 5 x 8 x 2210	5.60	4	22.4	STRUT ※1
T	80 x 80 x 5 x 8 x 2360	5.97	6	35.8	STRUT ※2
PL	6 x 75 x 310	1.10	40	44.0	STRUT ※3
[	150 x 75 x 6.5 x 10 x 190	3.53	10	35.3	PIECE ※3
[	150 x 75 x 6.5 x 10 x 250	4.65	10	46.5	PIECE ※3
U-BAND	580 x 50 x 5	0.39	5	2.0	PIECE ※4
COUPLING	φ 28 x 50		4		
COUPLING	φ 54 x 50		1		
H.T BOLT	M 16 x 60		72		BEAM
M. BOLT	M 16 x 70		40		STRUT ※3
M. BOLT	M 16 x 50		40		STRUT ※3
M. BOLT	M 10 x 40		10		STRUT ※4
M. BOLT	M 8 L=20		16		STRUT
M. BOLT	M 6 L=20		4		TOP
PL	150×100×15	0.61	4	2.4	⑥部のみ ※5
WIRE	φ4×1150	0.10	4	0.4	⑥部のみ ※5
落下防止装置 TOTAL				2.8	

※1 標識板撤去再設置工A 1(夜)のうち設計図4/34⑥の部材を示す。  
※2 標識板撤去工反射式 A(夜)設計図4/34②の部材、標識板撤去再設置工A 1(夜)のうち設計図4/34⑤の部材を示す。  
※3 標識板撤去工反射式 A(夜)設計図4/34②の部材、標識板撤去再設置工A 1(夜)のうち設計図4/34⑤⑥の部材を示す。  
※4 標識板撤去再設置工A 1(夜)のうち設計図4/34④は撤去した標識を撤去したUバンド5個と撤去したボルトナット10個を再利用し再設置するものとする。  
※5 標識板撤去再設置工A 1(夜)のうち設計図4/34⑥の部材を示す。

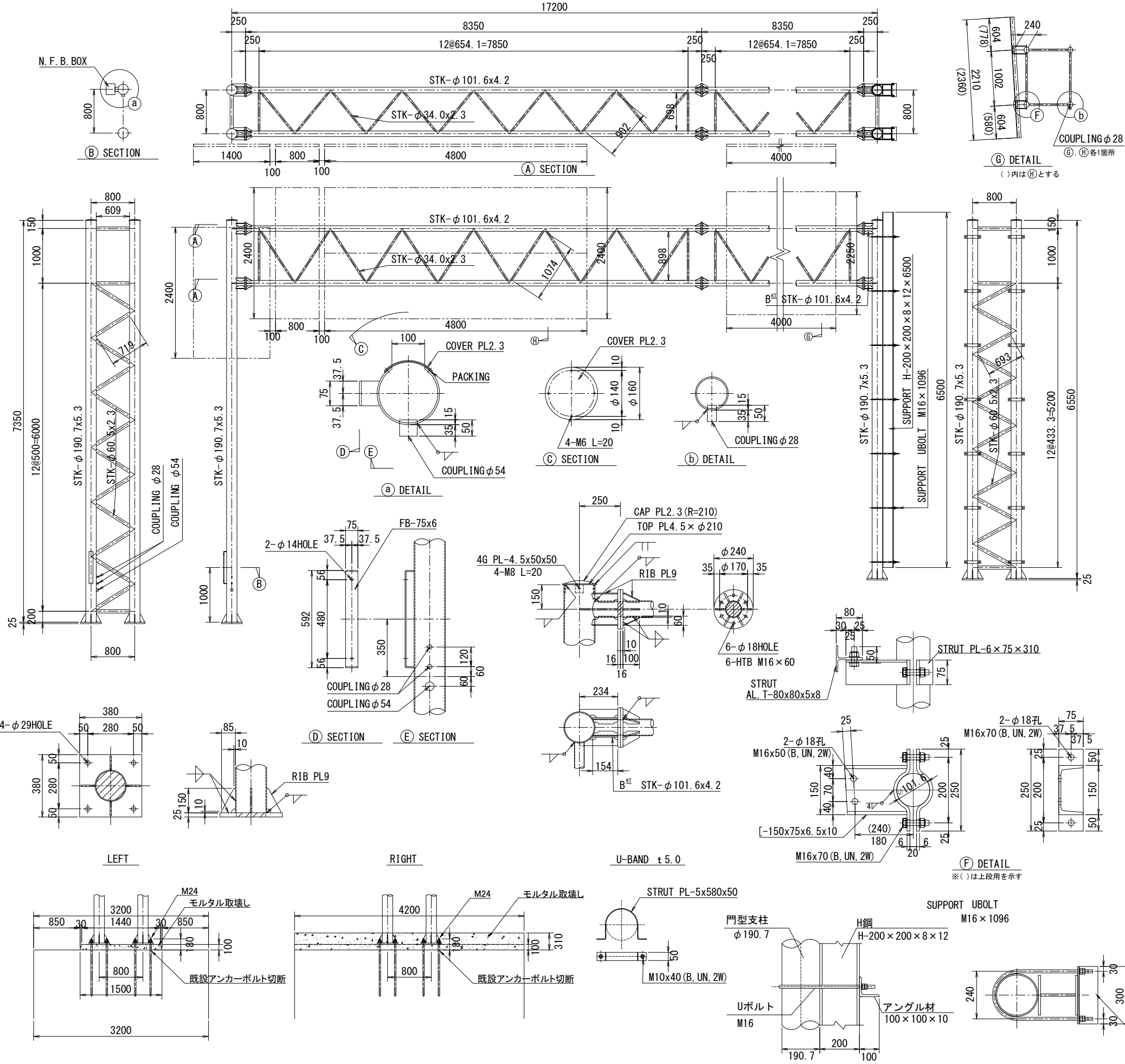
支柱撤去用仮設材重量表

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUMBER	TOTAL WEIGHT	NOTE
H	200×200×8×12×6500 (SS400)	324.35	2	648.7	標識柱取替工Aからの転用
L	100×100×10×300 (SS400)	4.47	14	62.6	標識柱取替工Aからの転用
U. BOLT	M16×1096	1.73	14	24.2	標識柱取替工Aからの転用

基礎撤去内訳表

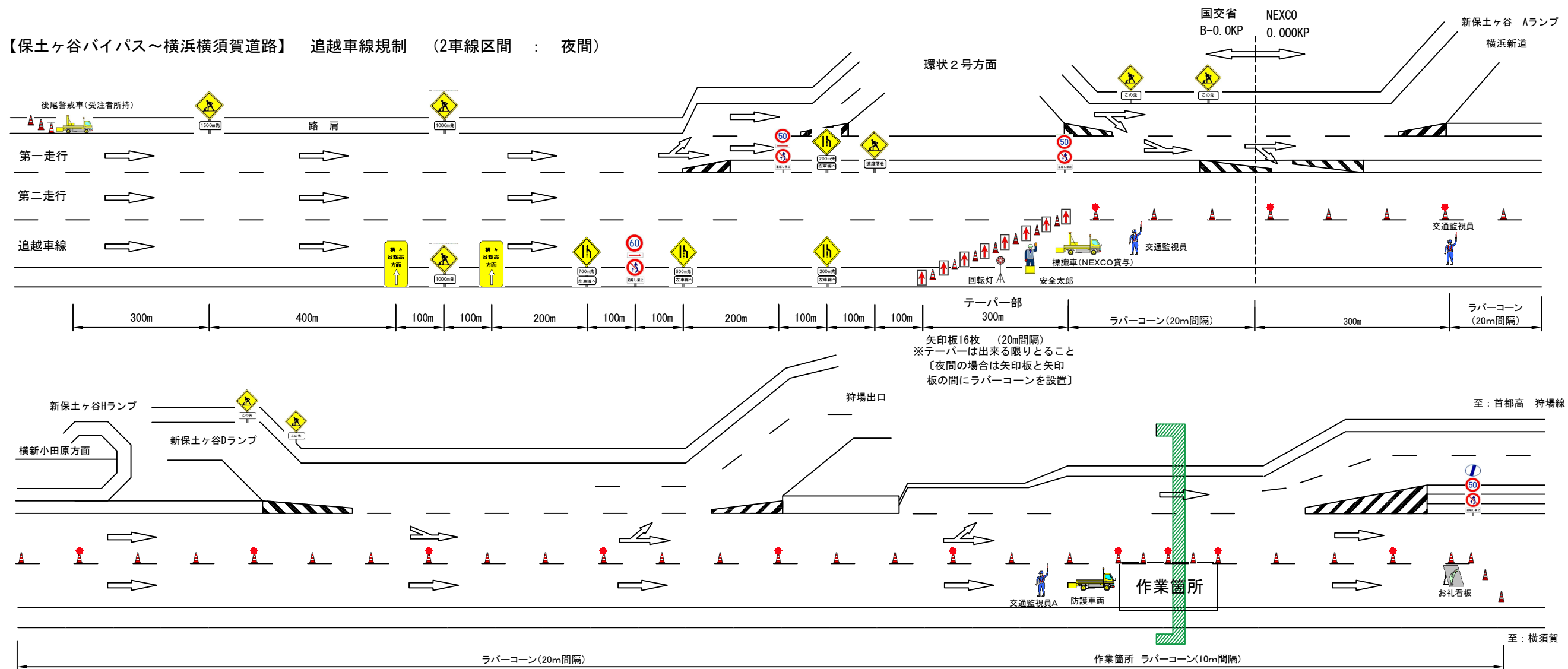
KIND	CLASS	VOLUME	NOTE
コンクリート基礎			残置
モルタル取壊し		1.290	右側基礎部
"		0.113	左側基礎部
既設アンカー切断	M24×180	16	

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工B(夜) 撤去図		
縮 尺		図 面 番 号	/
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		



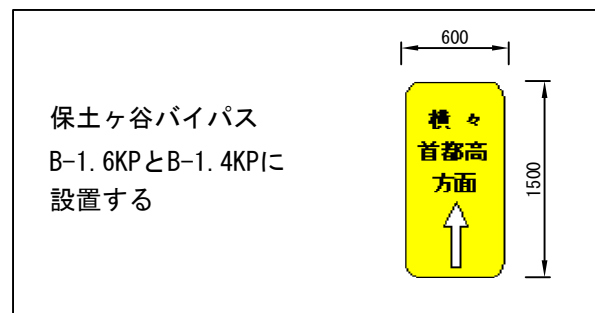
交通規制工(1)  
車線規制 II×1×0×1・A1(夜)

【保土ヶ谷バイパス～横浜横須賀道路】 追越車線規制 (2車線区間 : 夜間)



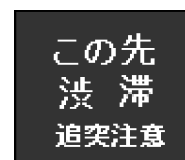
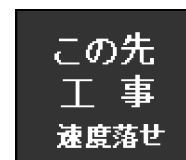
内訳 数量表		1規制当たり	
名称	数量	単位	備考
予告標識	18	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
ラバーコーン (デリ付き)	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
後尾警戒車	1	台	受注者所持
防護車両 (資機材運搬車 (2t))	1	台	受注者所持
安全太郎	1	台	貸与品
回転灯	1	台	貸与品
お礼看板等	必要数	枚	貸与品
交通監視員	2	人	規制保守 ※規制費に含む
交通監視員A (※3)	1	人	別途計上 (※1)
発炎筒 (15分)	6	本	テーパー設置撤去 受注者所持 (※2)
発炎筒 (5分)	42	本	中分予備標識設置撤去 受注者所持 (※2)

(※1) 作業箇所に配置するもので、別途検測とする  
(実働が6時間を超える場合は交替要員を1人追加するものとする)  
(※2) 発炎筒は設置・撤去各3本の使用を基本とする  
(※3) 交通監視員Aの種別は特記仕様書に示すとおりとする



※後尾警戒車の配備  
後尾警戒車はB-2. 3KPの路肩に配備する。

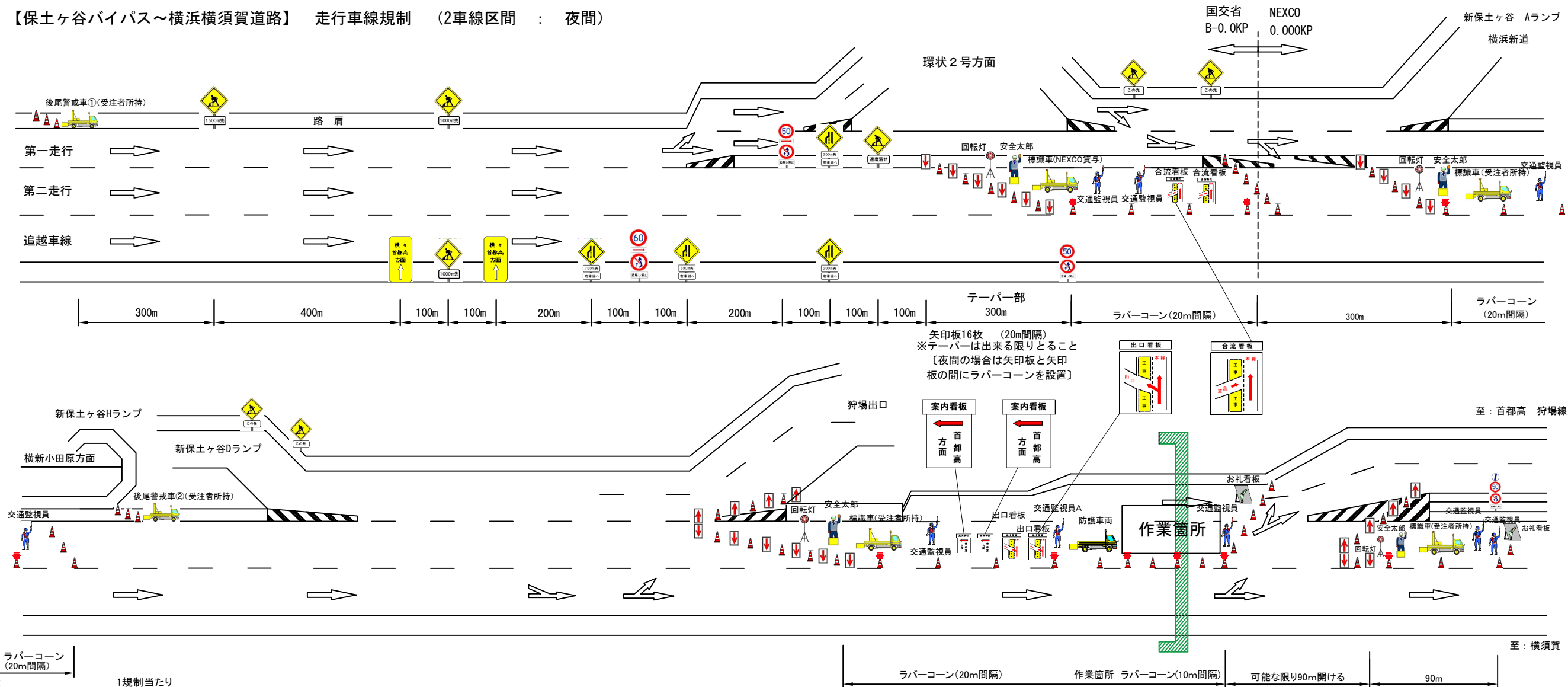
標示内容



京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	交通規制工(1) 車線規制 II×1×0×1・A1(夜)		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

交通規制工(2)  
車線規制 II×1×0×4・A1(夜)

【保土ヶ谷バイパス～横浜横須賀道路】 走行車線規制 (2車線区間 : 夜間)



内訳 数量表		1規制当たり	
名称	数量	単位	備考
予告標識	18	枚	貸与品
矢印板	必要数	枚	貸与品
ラバーコーン	必要数	本	貸与品
ラバーコーン (デリ付き)	必要数	本	貸与品
標識車	1	台	貸与品
標識車	3	台	受注者所持
後尾警戒車	2	台	①②受注者所持
防護車両 (資機材運搬車(2t))	1	台	受注者所持
安全太郎	4	台	貸与品
回転灯	4	台	貸与品
お礼看板等	必要数	枚	貸与品
交通監視員	8	人	規制保守 ※規制費に含む
交通監視員A (※3)	1	人	別途計上(※1)
発炎筒(15分)	24	本	テーパ設置撤去 受注者所持(※2)
発炎筒(5分)	48	本	中分予備標識設置撤去 受注者所持(※2)

(※1)作業箇所に配置するもので、別途検測とする  
(実働が6時間を超える場合は交替要員を1人追加するものとする)  
(※2)発炎筒は設置・撤去各3本の使用を基本とする  
(※3)交通監視員Aの種別は特記仕様書に示すとおりとする

※案内看板

保土ヶ谷バイパス  
B-1. 6KPとB-1. 4KPに  
設置する

※後尾警戒車の配備  
後尾警戒車はB-2. 3KP、0. 4KPの路肩に配備する。

標示内容

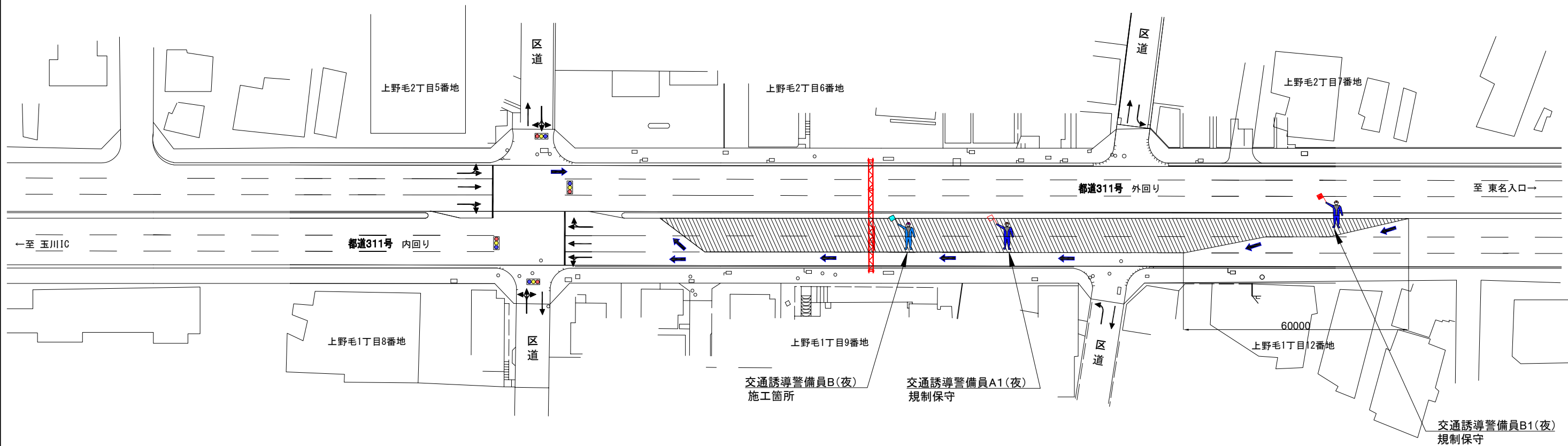
この先  
工事  
速度落せ

この先  
渋滞  
追突注意

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	交通規制工(2) 車線規制 II×1×0×4・A1(夜)		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		






交通保安要員配置図（１）  
都道311号 内回り 中分側走行2車線規制（夜）



道路名	交通誘導警備員B(夜)		備考
	配置人数	数量(人・日)	
都道311号 内回り	1.0	2.0	(標識柱撤去時—STEP3)標識板撤去 1日 (標識柱設置時—STEP6)標識板設置 1日
合計		2.0	

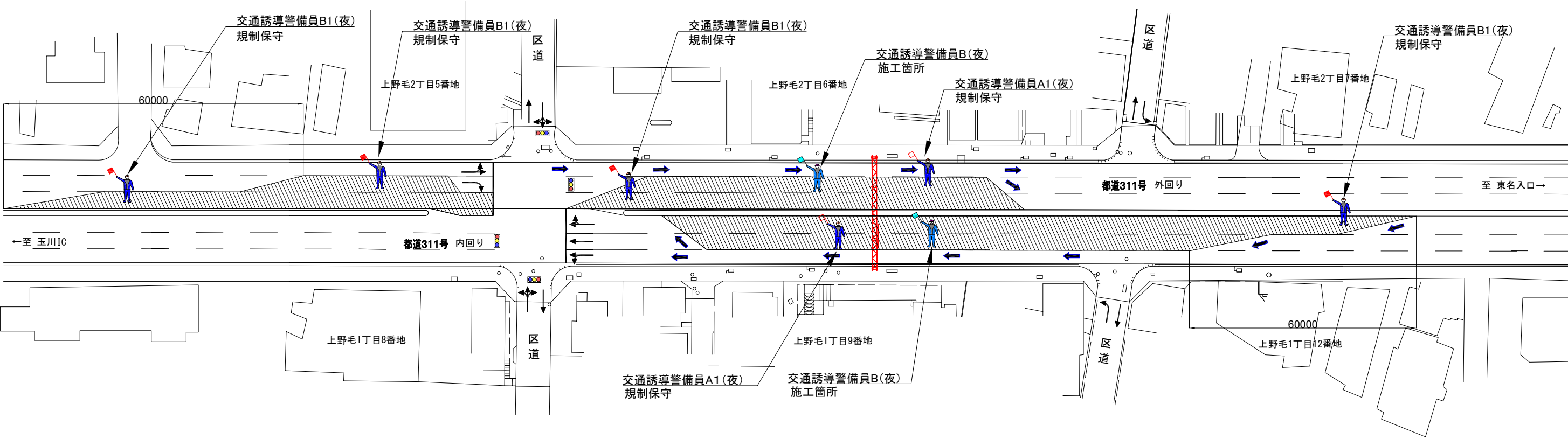
凡 例

-  交通誘導警備員A1(夜)  
(規制に含む)
-  交通誘導警備員B1(夜)  
(規制に含む)
-  交通誘導警備員B(夜)  
(施工箇所に配置、別途計上)

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	交通保安要員配置図(1)		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		


交通保安要員配置図（2）

都道311号 内回り・外回り 中分4車線規制（夜）




道路名	交通誘導警備員B(夜)		備考
	配置人数	数量(人・日)	
都道311号 内回り・外回り	2.0	4.0	(標識柱撤去時—STEP4)中央梁撤去 1日 (標識柱設置時—STEP5)中央梁設置 1日
合計		4.0	


凡 例



交通誘導警備員A1(夜)  
(規制に含む)



交通誘導警備員B1(夜)  
(規制に含む)



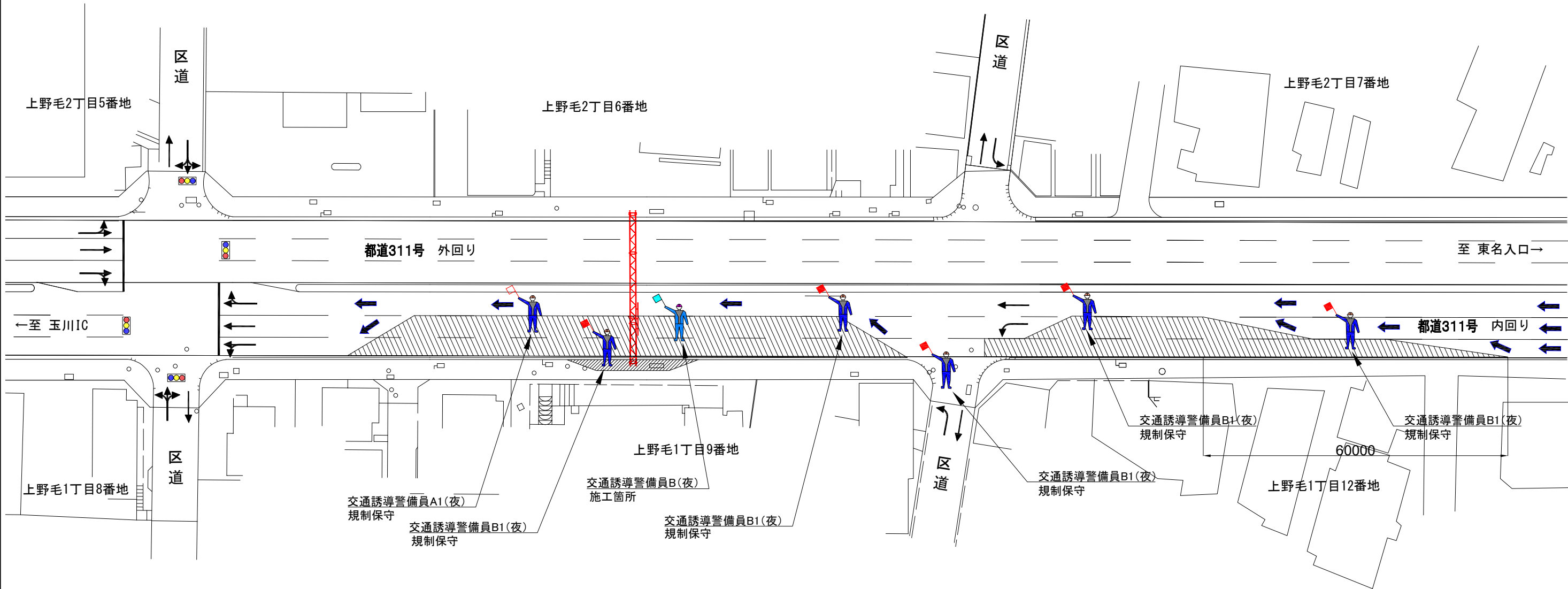
交通誘導警備員B(夜)  
(施工箇所に配置、別途計上)

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	交通保安要員配置図(2)		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		






交通保安要員配置図（3）

都道311号 内回り 走行2車線規制・歩道規制（夜）



凡 例

-  交通誘導警備員A1(夜)  
(規制に含む)
-  交通誘導警備員B1(夜)  
(規制に含む)
-  交通誘導警備員B(夜)  
(施工箇所に配置、別途計上)

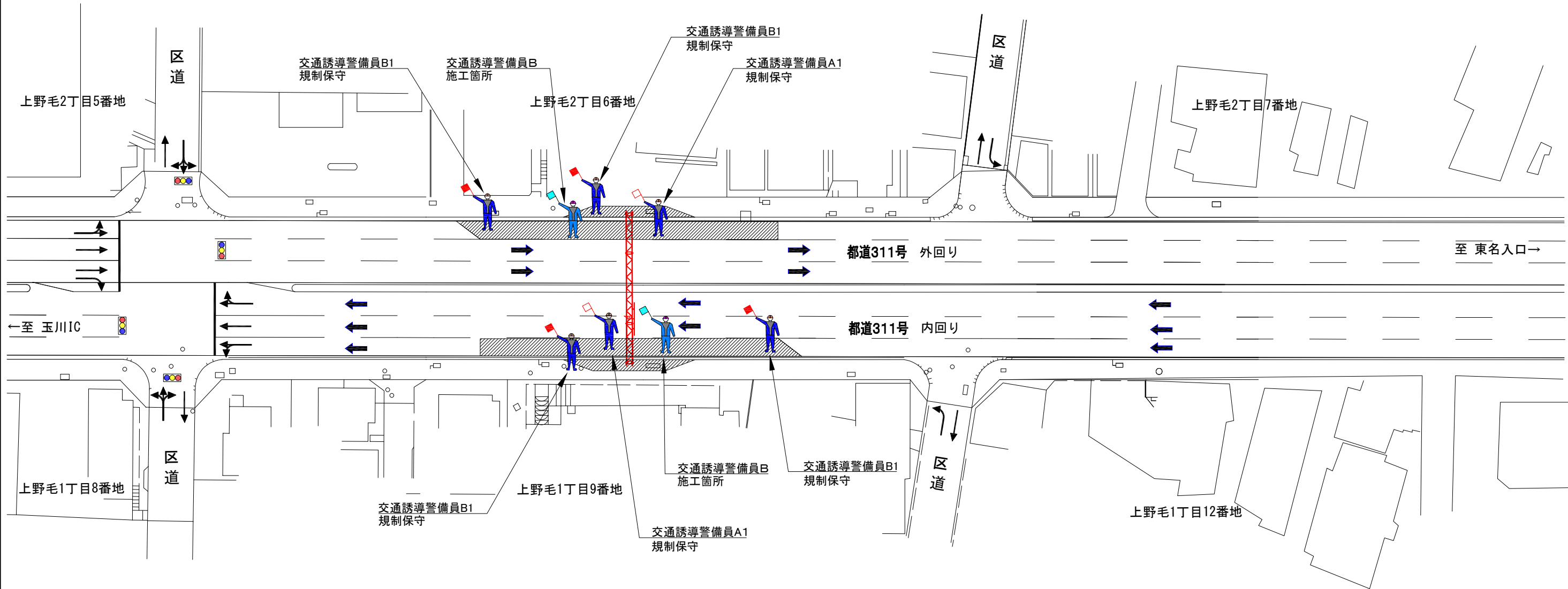
道路名	交通誘導警備員B(夜)		備考
	配置人数	数量(人・日)	
都道311号 内回り	1.0	6.0	(標識柱撤去時—STEP1)補強材の設置 1日 (標識柱撤去時—STEP5)梁、補強材の撤去 1日 (標識柱撤去時—STEP8)柱の撤去 1日 (標識柱設置時—STEP1)柱設置、型わく設置、無収縮モルタル打設 1日 (標識柱設置時—STEP3)梁、補強材の設置 1日 (標識柱設置時—STEP7)補強材の撤去、型わく撤去 1日
合計		6.0	

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	交通保安要員配置図(3)		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		


都道311号 外回り 走行2車線規制・歩道規制（夜）

交通保安要員配置図（5）


都道311号 内回り・外回り 走行車線規制・歩道規制（昼）




凡 例



交通誘導警備員A1  
（規制に含む）



交通誘導警備員B1  
（規制に含む）



交通誘導警備員B  
（施工箇所に配置、別途計上）

道路名	交通誘導警備員B		備考
	配置人数	数量(人・日)	
都道311号 内回り・外回り	1.0	1.0	(標識柱撤去時—STEP7)モルタル上部撤去(内・外切替施工) 1日
都道311号 内回り	1.0	1.0	(標識柱撤去時—STEP10)モルタル下部撤去、既設アンカーボルト切断、 新設アンカーボルト設置 1日
都道311号 外回り	1.0	1.0	(標識柱撤去時—STEP11)モルタル下部撤去、既設アンカーボルト切断、 新設アンカーボルト設置 1日
合計		3.0	

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	交通保安要員配置図(5)		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

[illegible]

550

1400

E16  
横横道路  
YOKOHAMA YOKOSUKA

K3  
首都高速  
SHUTO EXPWY

横須賀

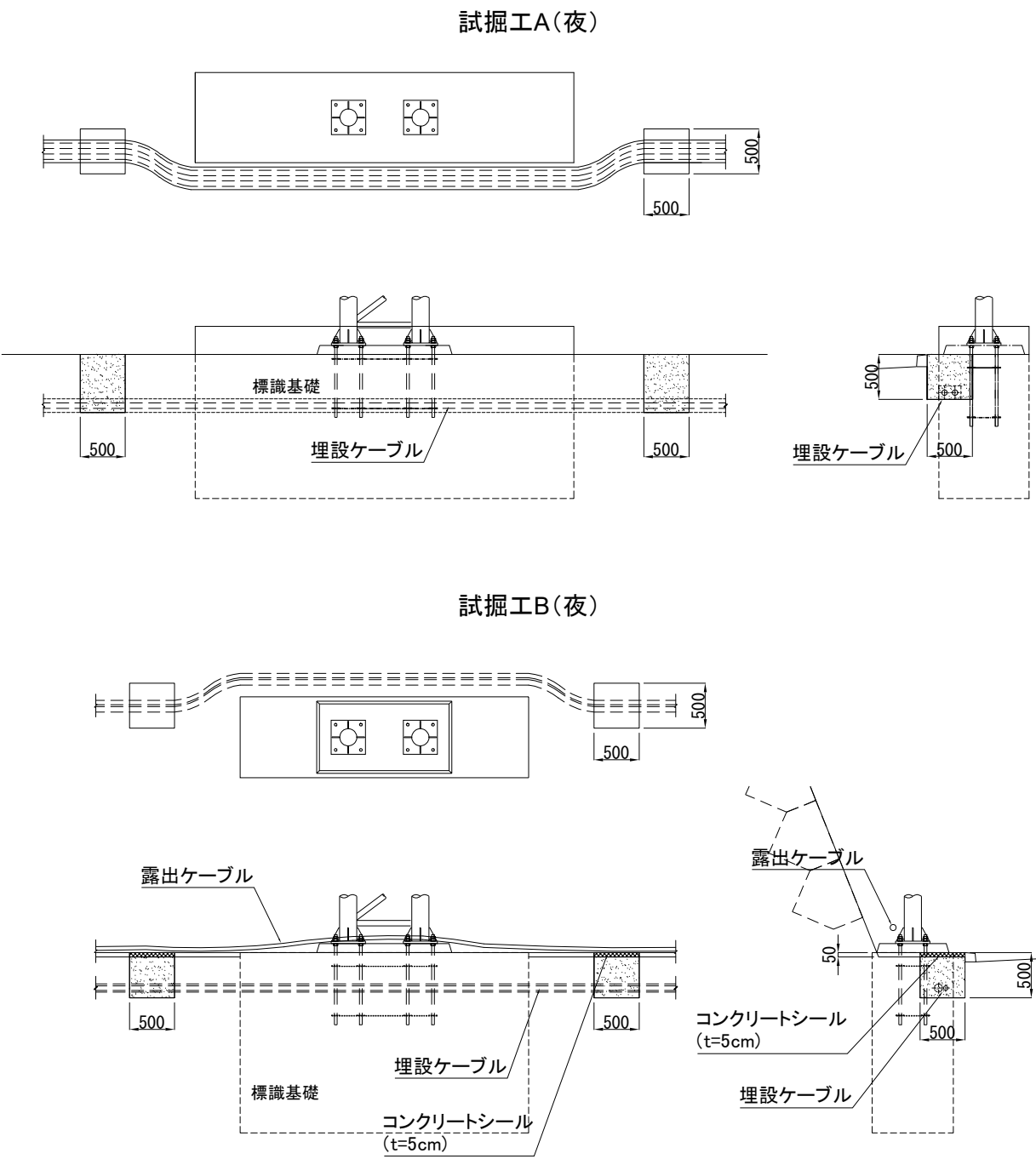
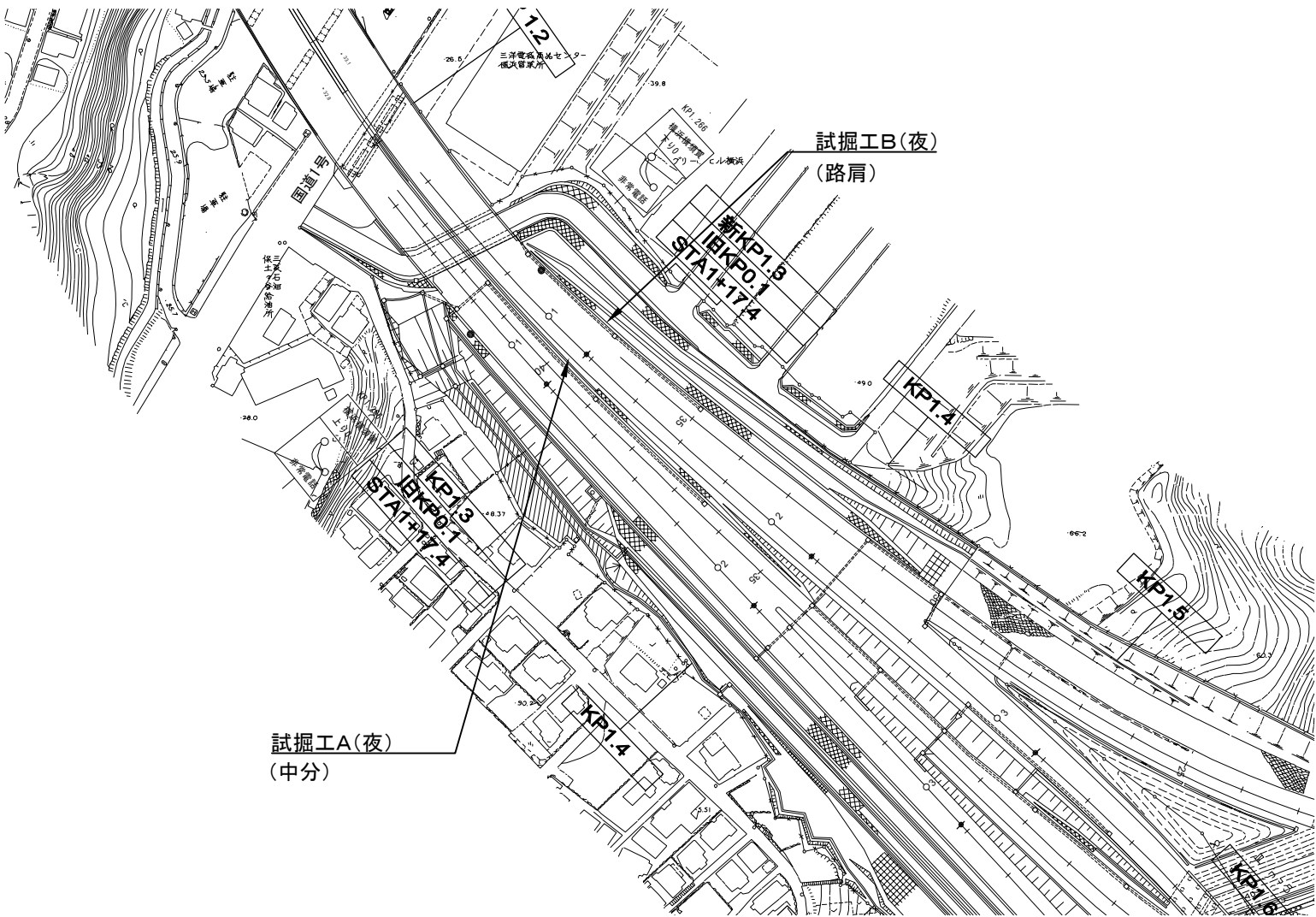
湾岸線  
羽田

設 置 場 所	単位	数 量	備 考（固定方法）
横浜横須賀道路 下り線 1.0～1.3KP付近	箇所	6	ガードレール添架(固定金具)
都道311号 内回り 世田谷区上野毛付近		4	照明ポール等

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	工事案内設備工 仮案内標識設置撤去工A(夜)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

試掘工 A(夜)・B(夜)

横浜横須賀道路 下り線 1.310KP



数量表

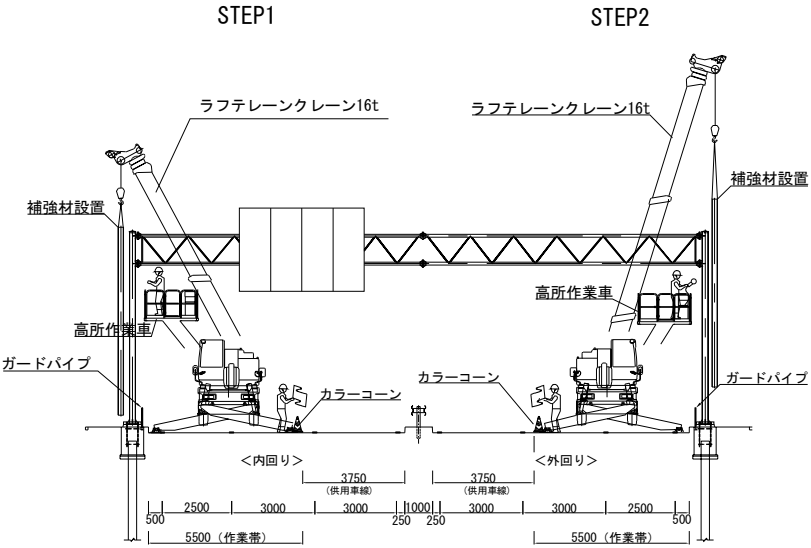
項目	単位	寸法・規格	数量	備考
試掘工A(夜)	箇所	0.5m × 0.5m × 0.5m	2	標識基礎両端部試掘(仮埋戻し:土嚢)
試掘工B(夜)	箇所	0.5m × 0.5m × 0.5m	2	標識基礎両端部試掘(仮埋戻し:土嚢) (コンクリートシール取壊し、処分、復旧を含む)

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	試掘工 A(夜)・B(夜)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

標識柱取替工A(昼・夜) 施工ステップ参考図(その1)  
都道311号 標識柱撤去時

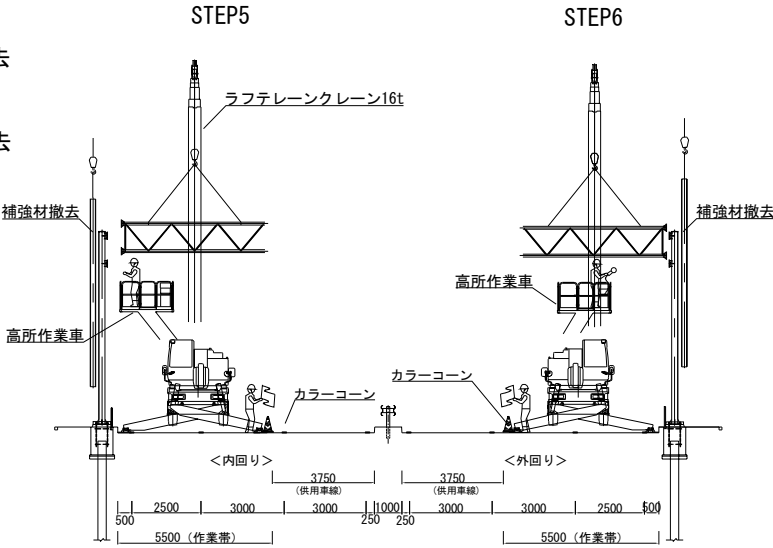
STEP1(夜間)  
補強材設置

STEP2(夜間)  
補強材設置



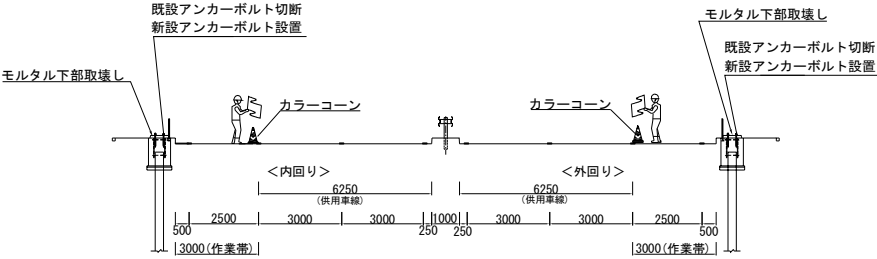
STEP5(夜間)  
梁・補強材撤去

STEP6(夜間)  
梁・補強材撤去

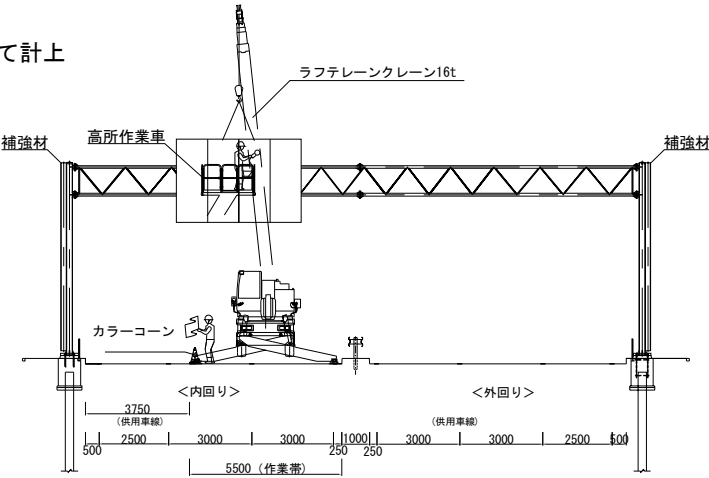


STEP10(昼間)  
モルタル下部撤去  
既設アンカーボルト切断  
新設アンカーボルト設置

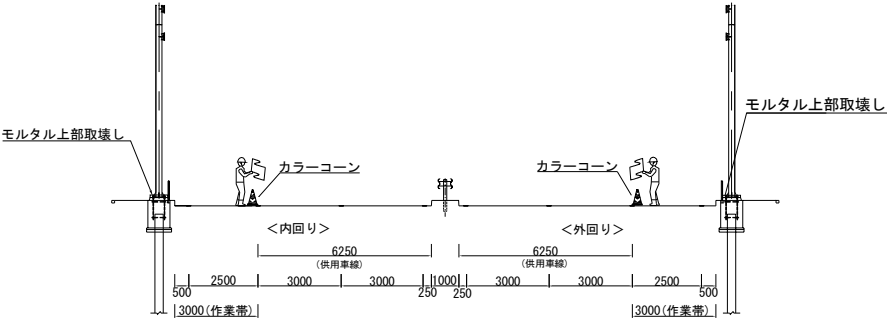
STEP11(昼間)  
モルタル下部撤去  
既設アンカーボルト切断  
新設アンカーボルト設置



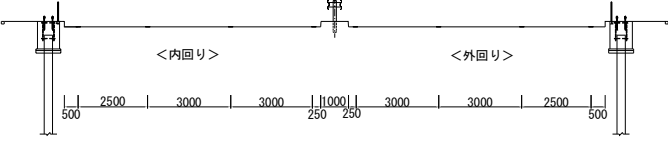
STEP3(夜間)  
標識板撤去※  
※別項目  
標識板撤去再設置工にて計上



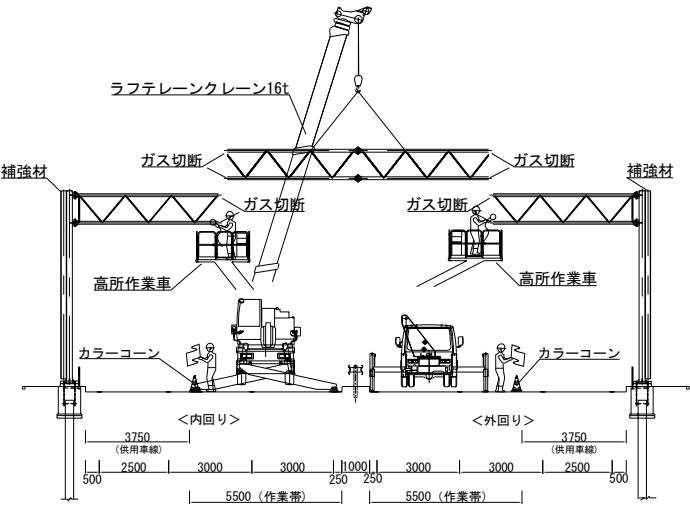
STEP7(昼間)  
モルタル上部撤去  
内回り外回り切替施工



撤去完了

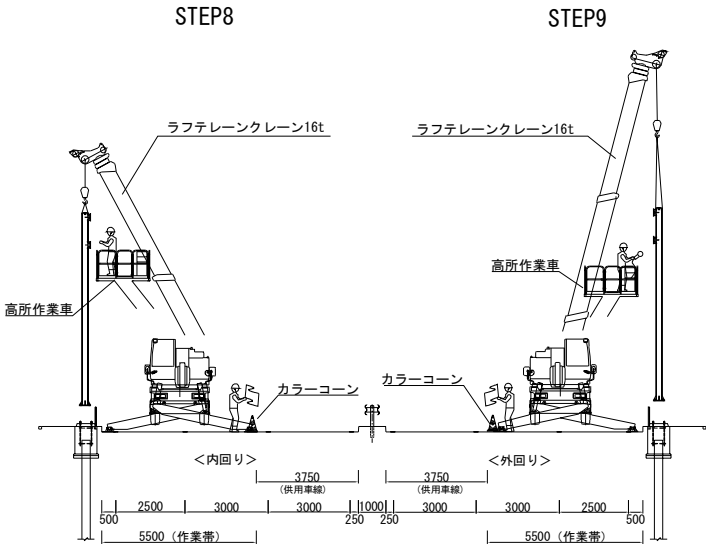


STEP4(夜間)  
中央梁撤去



STEP8(夜間)  
柱撤去

STEP9(夜間)  
柱撤去



資材運搬の目安

項目	作業STEP	作業種別	車種	運搬距離km	運搬時間min	運搬重量kg	備考
門型柱取替工A 撤去時	3	標識板撤去	中型	57.6	88.33	338.8	※
	4	中央梁撤去	大型	57.4	79.41	716.6	
	5	梁・補強材撤去	大型	57.4	79.41	994.0	
	6	梁・補強材撤去	大型	61.8	86.40	994.0	
	7	モルタル上部撤去	中型	12.9	22.08	496.5	
	8	柱撤去	大型	57.4	79.41	544.9	
	9	柱撤去	大型	61.8	86.40	544.9	
	10、11	モルタル下部撤去	中型	12.9	22.08	586.3	
	10、11	既設アンカーボルト切断	中型	62.0	95.32	14.8	
	※ 標識板撤去再設置工A1(夜)に含まれる						

※ 高所作業車は揚程8m～10m未満（デッキ旋回・ブーム型）

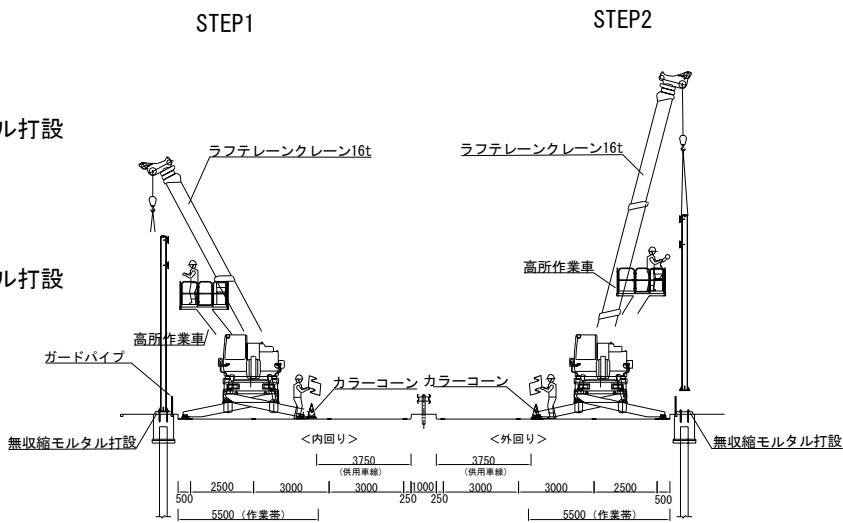
京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工A(昼・夜) 施工ステップ参考図(その1)		
縮尺		図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		



標識柱取替工A(昼・夜) 施工ステップ参考図(その2)  
都道311号 標識柱設置時

STEP1(夜間)

柱設置  
型わく設置  
無収縮モルタル打設

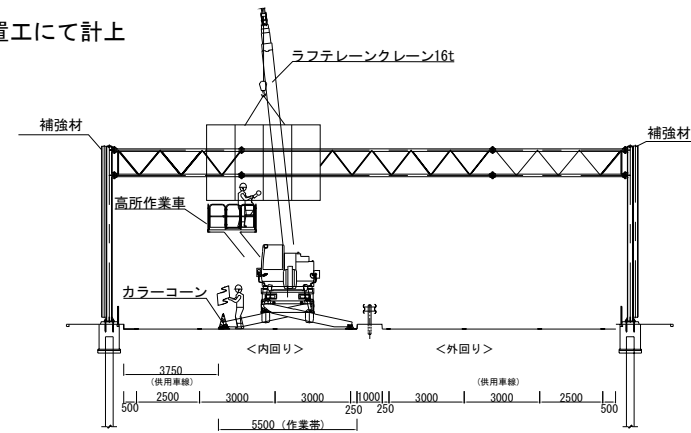


STEP2(夜間)

柱設置  
型わく設置  
無収縮モルタル打設

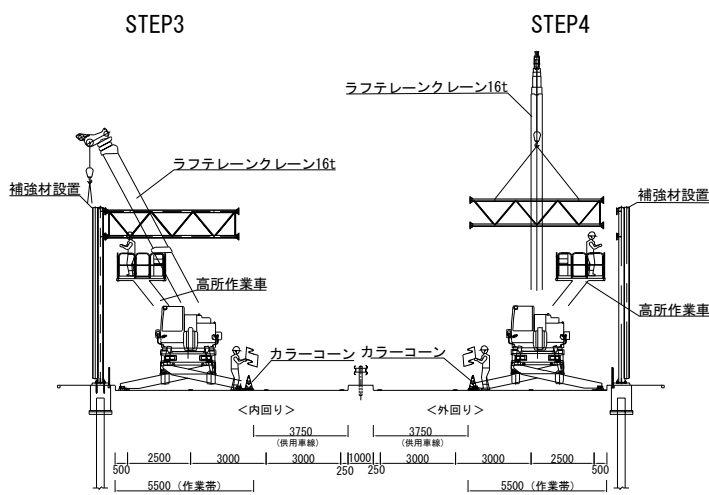
STEP6(夜間)

標識板設置※  
※別項目  
標識板撤去再設置工にて計上



STEP3(夜間)

補強材設置  
梁設置



STEP4(夜間)

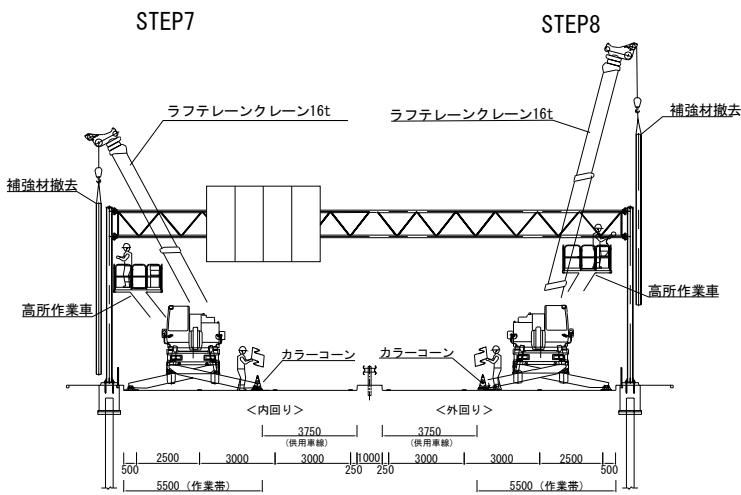
補強材設置  
梁設置

STEP7(夜間)

補強材撤去  
型わく撤去

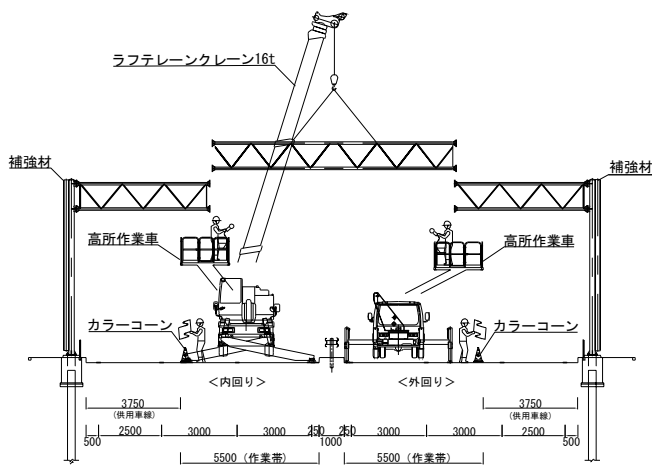
STEP8(夜間)

補強材撤去  
型わく撤去

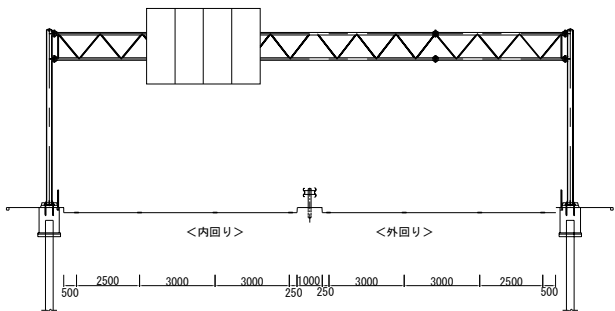


STEP5(夜間)

中央梁設置



設置完了



資材運搬の目安

項目	作業STEP	作業種別	車種	運搬距離 km	運搬時間 min	運搬重量 kg	備考
門 型 工 柱 取 替 A	3	補強材設置	大型	68.0	100.32	735.5	
	4	補強材設置	大型	63.6	93.33	735.5	
	6	標識板設置	中型	62.0	95.32	275.3	※
	8	補強材撤去(2本を仮置き場)	大型	61.8	86.40	822.3	

※ 標識板撤去再設置工A1(夜)に含まれる

※ 高所作業車は揚程8m～10m未満(デッキ旋回・ブーム型)

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工A(昼・夜) 施工ステップ参考図(その2)		
縮尺		図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

標識柱取替工A(昼・夜) 一般道規制図(その1)

都道311号 内回り・外回り規制図(1)

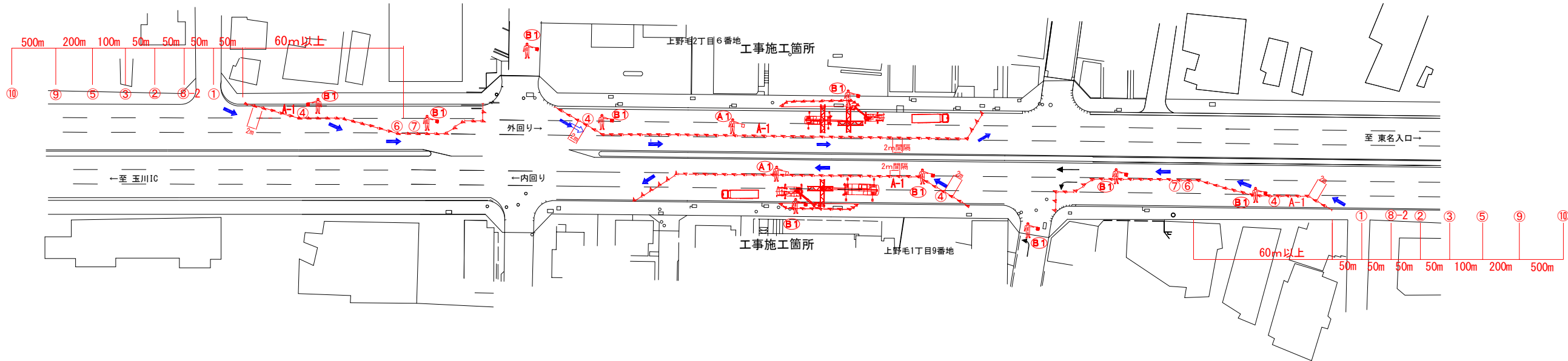
夜間施工

○走行2車規制(内回り、日規制)

- ・撤去時STEP1: 補強材設置
- ・撤去時STEP5: 梁、補強材撤去
- ・撤去時STEP8: 柱撤去
- ・設置時STEP1: 柱設置、型わく設置、無収縮モルタル打設
- ・設置時STEP3: 補強材設置、梁設置
- ・設置時STEP7: 補強材撤去、型わく撤去

○走行2車規制(外回り、日規制)

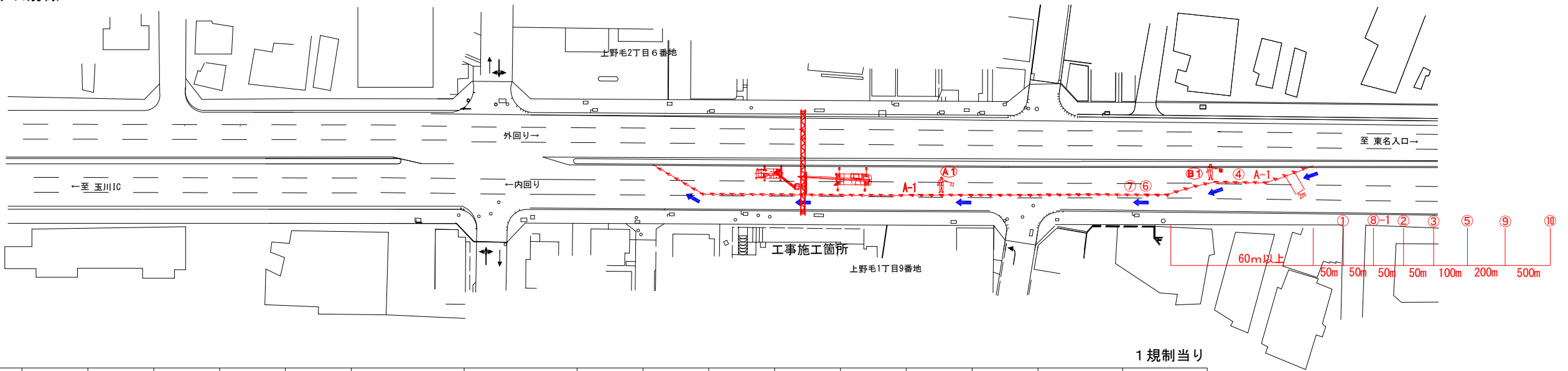
- ・撤去時STEP2: 補強材設置
- ・撤去時STEP6: 梁、補強材撤去
- ・撤去時STEP9: 柱撤去
- ・設置時STEP2: 柱設置、型わく設置、無収縮モルタル打設
- ・設置時STEP4: 補強材設置、梁設置
- ・設置時STEP8: 補強材撤去、型わく撤去
















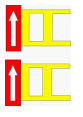
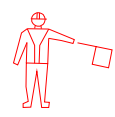
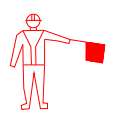
夜間施工

○中分側走行2車規制(内回り、日規制)

- ・撤去時STEP3: 標識板撤去
- ・設置時STEP6: 標識板設置



内訳 数量表

種 別		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧-1	⑧-2	⑨	⑩	⑪	⑫	A-1	Ⓐ1	Ⓑ1
		工事予告			規制標識 (311-F)	速度落とせ	工事看板	標識車	左車線へ	右車線へ	工事予告看板		カラー コーン	バリケード	進入車両 停止装置	交通誘導警備員 A1(規制保守)※	交通誘導警備員 B1(規制保守)※
					 (夜間の場合は 内部照明とする)								 (夜間の場合は 内部照明とする)				
	単位	枚	枚	枚	基	枚	枚	台	枚	枚	枚	枚	本	個	台	人	人
走行2車線規制 (内回り)	数量	1	1	1	2	1	1	1		1	1	1	必要数	必要数	2	1	5
走行2車線規制 (外回り)	数量	1	1	1	2	1	1	1		1	1	1	必要数	必要数	2	1	5
中分側走行2車線規制 (内回り)	数量	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	必要数	必要数	2	1	1

注) 規制に使用する資機材はすべて受注者所持の機材とする。なお、「進入車両停止装置」は普通車用とする。  
※ 交通誘導警備員は規制費に含み、Ⓐ1は交通誘導警備員A、Ⓑ1は交通誘導警備員Bとする。

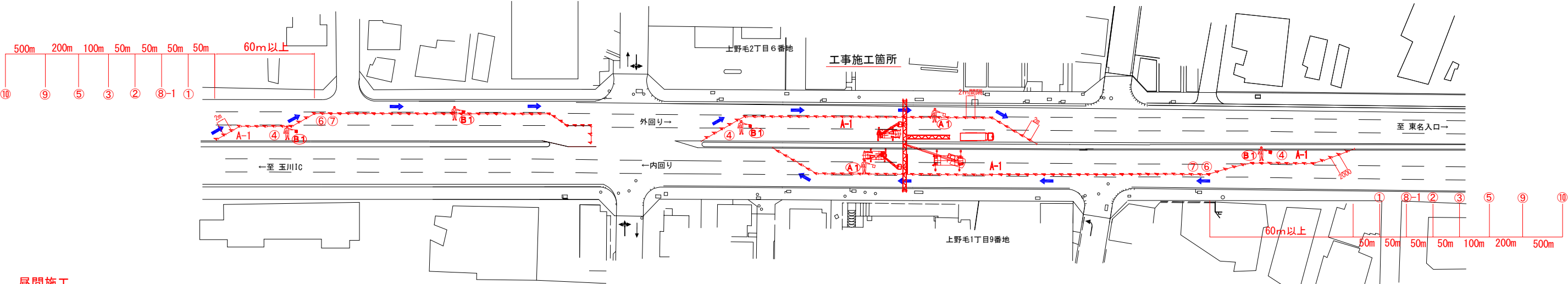
京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工A(昼・夜) 一般道規制図(その1)		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		



標識柱取替工A（昼・夜） 一般道規制図（その2）  
都道311号 内回り・外回り規制図（2）

夜間施工

- 中分4車規制（内・外回り、日規制）
- ・撤去時STEP4：中央梁撤去
- ・設置時STEP5：中央梁設置

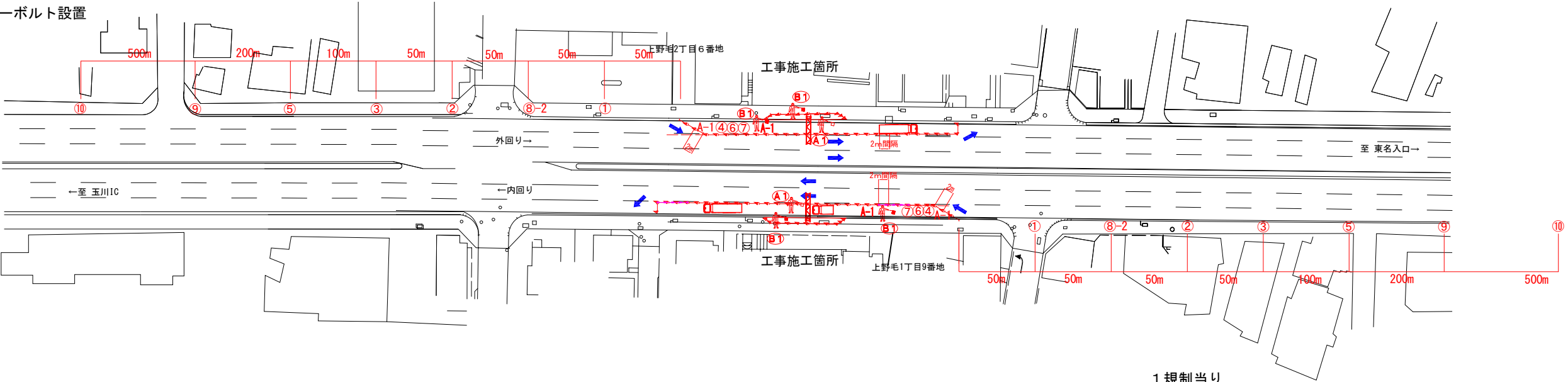


昼間施工

















- 走行1車規制（内・外回り切替え）
- ・撤去時STEP7：モルタル上部撤去

昼間施工

- 走行1車規制（内・外回り、日規制）
- ・撤去時STEP10、11：モルタル下部撤去、既設アンカーボルト切断、新設アンカーボルト設置



内訳 数量表

種 別		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧-1	⑧-2	⑨	⑩	⑪	⑫	A-1	Ⓐ1	Ⓑ1
		工事予告			規制標識 (311-F)	速度落とせ	工事看板	標識車	左車線へ	右車線へ	工事予告看板		カラー コーン	バリケード	進入車両 停止装置	交通誘導警備員 A1(規制保守)※	交通誘導警備員 B1(規制保守)※
					 (夜間の場合は 内部照明とする)								 (夜間の場合は 内部照明とする)				
	単位	枚	枚	枚	基	枚	枚	台	枚	枚	枚	枚	本	個	台	人	人
中分4車線規制 (内・外回り)	数量	2	2	2	3	2	2	2	2		2	2	必要数	必要数	4	2	4
走行1車線規制 (内・外回り切替)	数量	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	必要数	必要数	2	1	2
走行1車線規制 (内・外回り)	数量	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	必要数	必要数	2	1	2

注) 規制に使用する資機材はすべて受注者所持の機材とする。なお、「進入車両停止装置」は普通車用とする。  
※ 交通誘導警備員は規制費に含み、Ⓐ1は交通誘導警備員A、Ⓑ1は交通誘導警備員B とする。

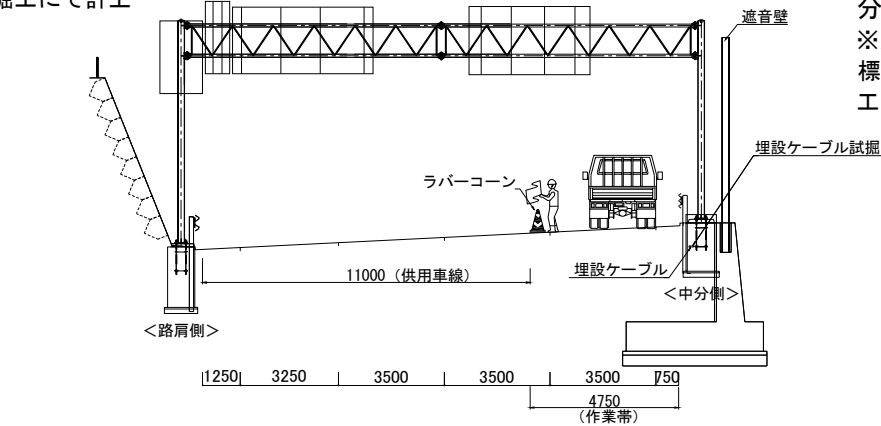
京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工A（昼・夜） 一般道規制図（その2）		
縮 尺		図面番号	／
設計会社名	信 和 設 計 株 式 会 社		
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

標識柱取替工B（夜） 施工ステップ参考図（その1）

横浜横須賀道路 下り線 1.310kp 標識柱撤去時

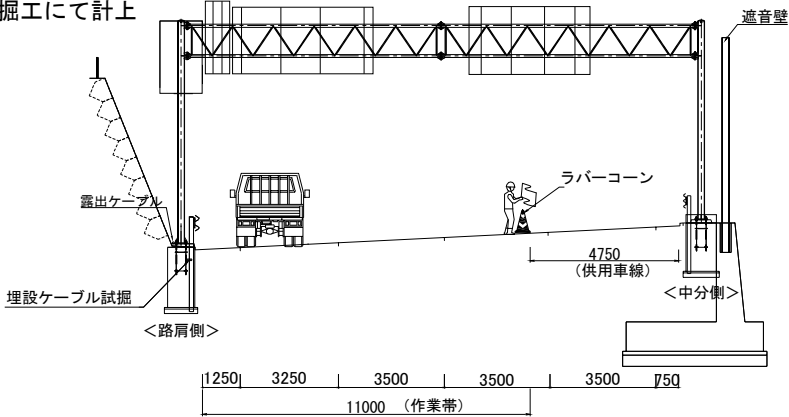
STEP1

中分調査※  
ケーブル試掘※  
ケーブル近接確認※  
※別項目  
試掘工にて計上



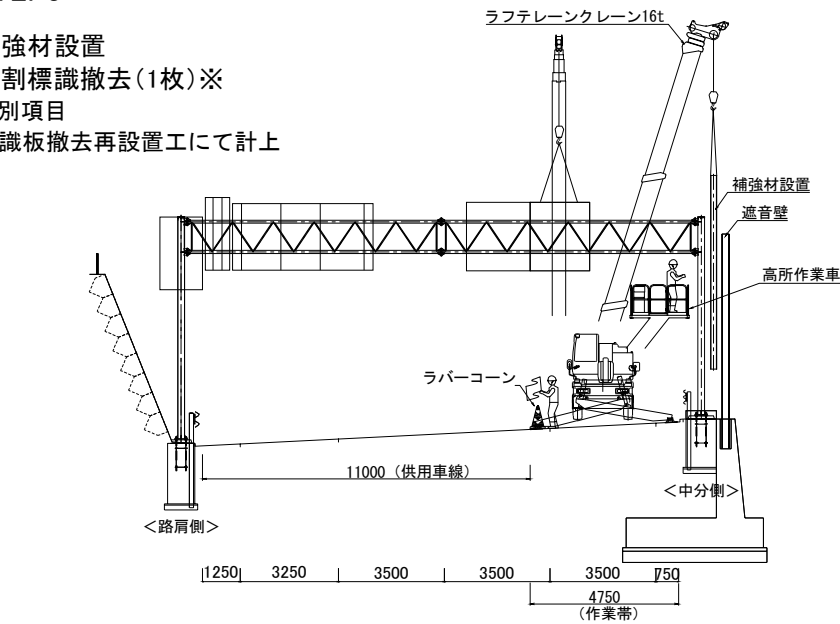
STEP2

路肩調査※  
ケーブル試掘※  
ケーブル近接確認※  
※別項目  
試掘工にて計上



STEP3

補強材設置  
分割標識撤去(1枚)※  
※別項目  
標識板撤去再設置工にて計上

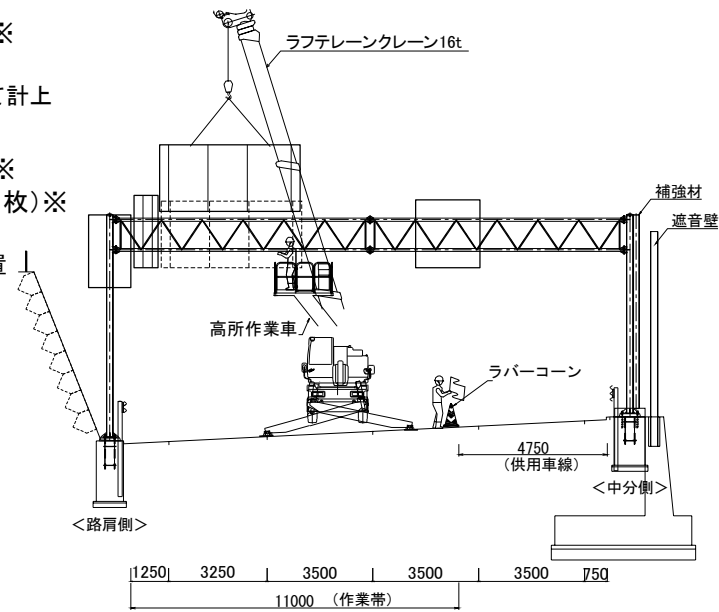


STEP4

標識撤去(1枚)※  
※別項目  
標識板撤去工にて計上

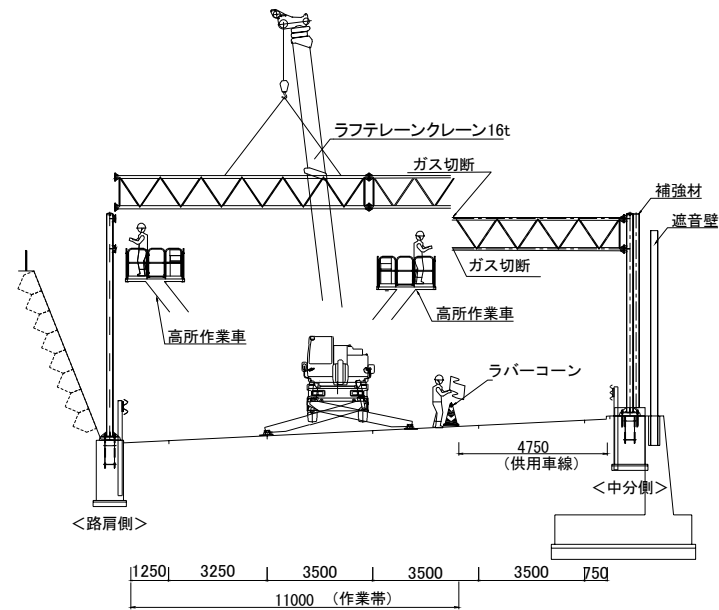
STEP5

標識撤去(2枚)※  
分割標識撤去(1枚)※  
※別項目  
標識板撤去再設置  
工にて計上



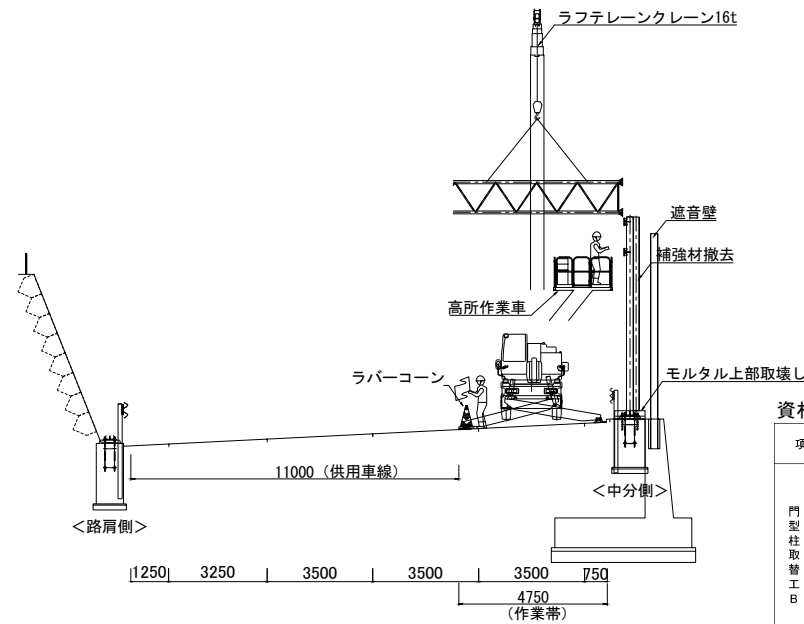
STEP6

柱、梁撤去



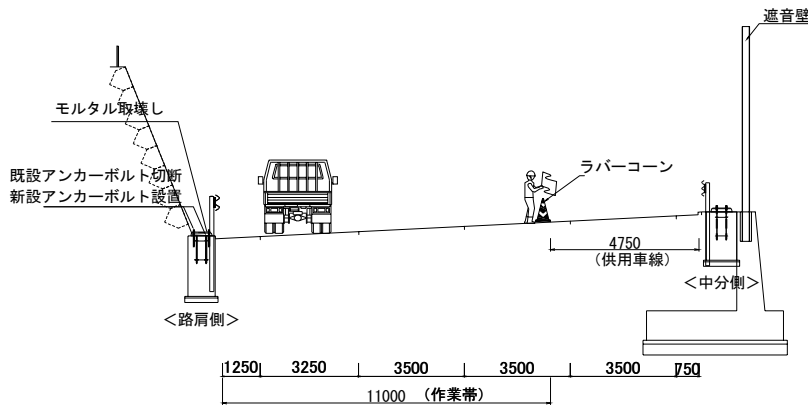
STEP7

梁撤去  
補強材撤去  
モルタル撤去  
柱撤去



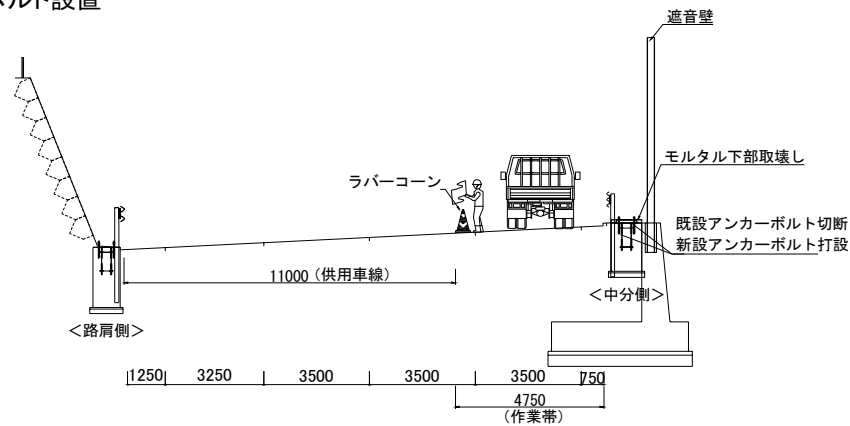
STEP8

モルタル撤去  
既設アンカーボルト切断  
新設アンカーボルト設置

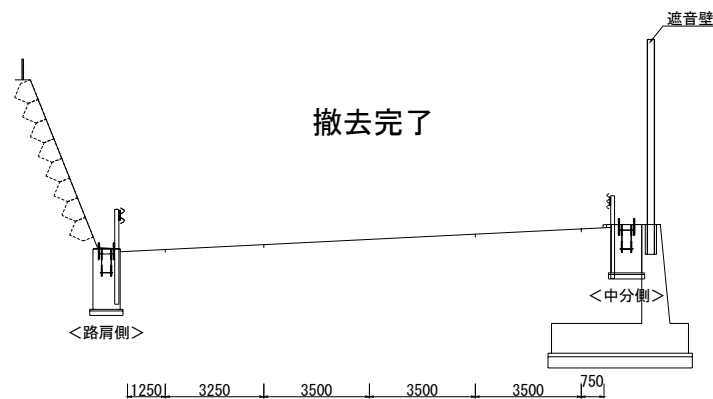


STEP9

モルタル撤去  
既設アンカーボルト切断  
新設アンカーボルト設置



撤去完了



資材運搬の目安

項目	作業STEP	作業種別	車種	運搬距離 km	運搬時間 min	運搬重量 kg	備考
門型柱取替工B 撤去時	3	補強材設置	大型	40.1	58.13	735.5	
	4	分割標識撤去(1枚)	中型	30.9	51.37	129.5	※1
	5	標識撤去(1枚)	中型	30.9	51.37	309.1	※2
	6	標識撤去(2枚)、分割標識撤去(1枚)	中型	30.9	51.37	276.3	※1
	7	柱・梁撤去	大型	31.6	40.56	1111.6	
	8	柱・梁・補強材撤去	大型	31.6	40.56	1556.8	
	9	モルタル撤去	中型	15.1	23.06	1861.8	
	8,9	モルタル撤去	中型	15.1	23.06	1140.6	
	8,9	既設アンカーボルト切断	中型	30.9	51.37	11.8	

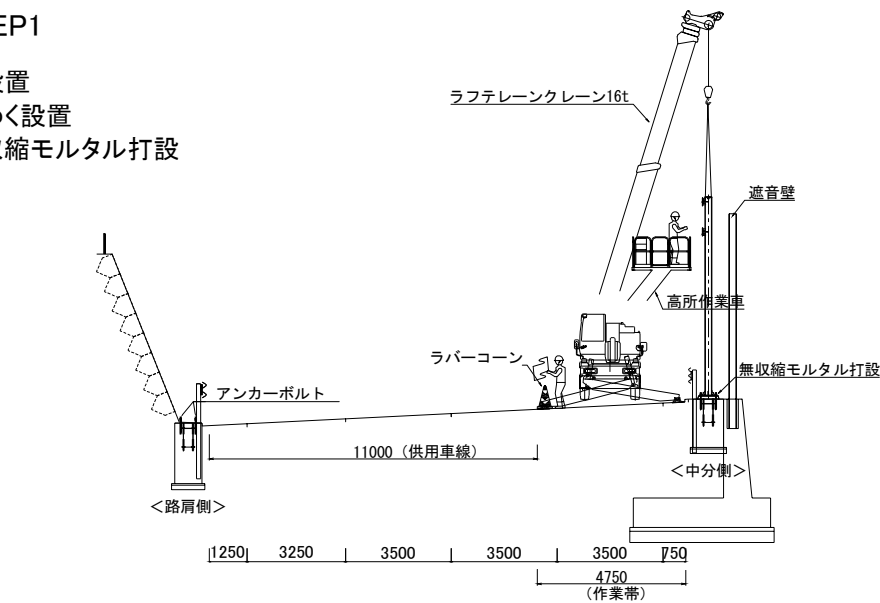
※1 標識板撤去再設置工A1(夜)に含まれる  
※2 標識板撤去工反射式A(夜)に含まれる

※ 高所作業車は揚程8m～10m未満（デッキ旋回・ブーム型）

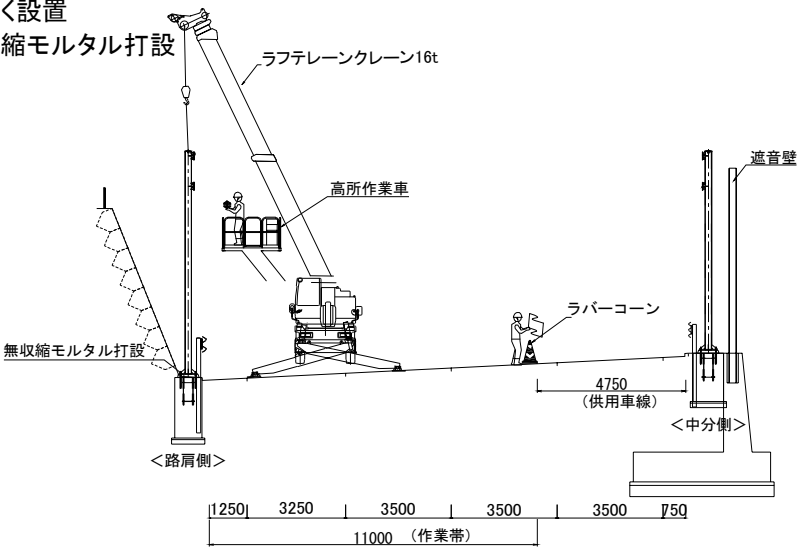
京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工B(夜) 施工ステップ参考図(その1)		
縮尺		図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

標識柱取替工B（夜） 施工ステップ参考図（その2）  
横浜横須賀道路 下り線 1.310kp 標識柱設置時

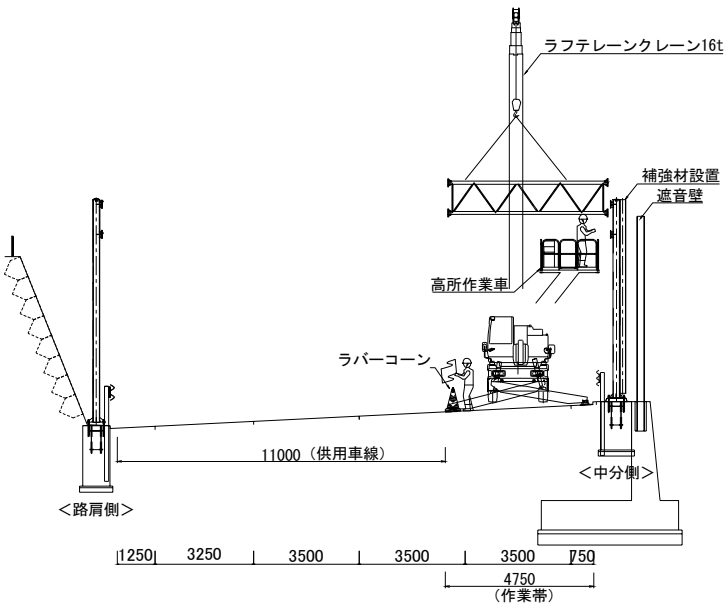
STEP1  
柱設置  
型わく設置  
無収縮モルタル打設



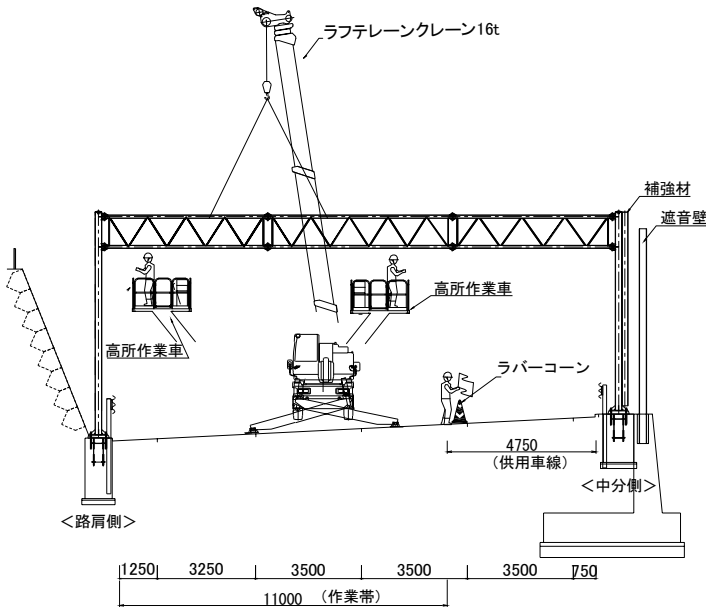
STEP2  
柱設置  
型わく設置  
無収縮モルタル打設



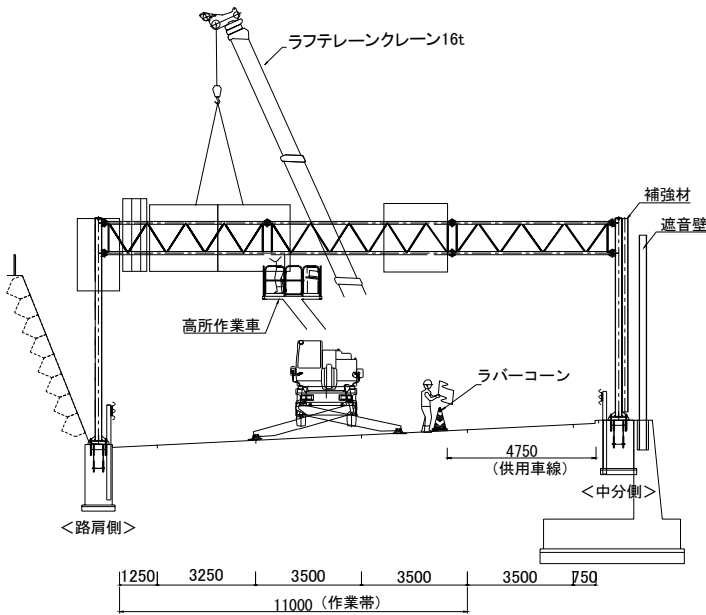
STEP3  
補強材設置  
梁設置



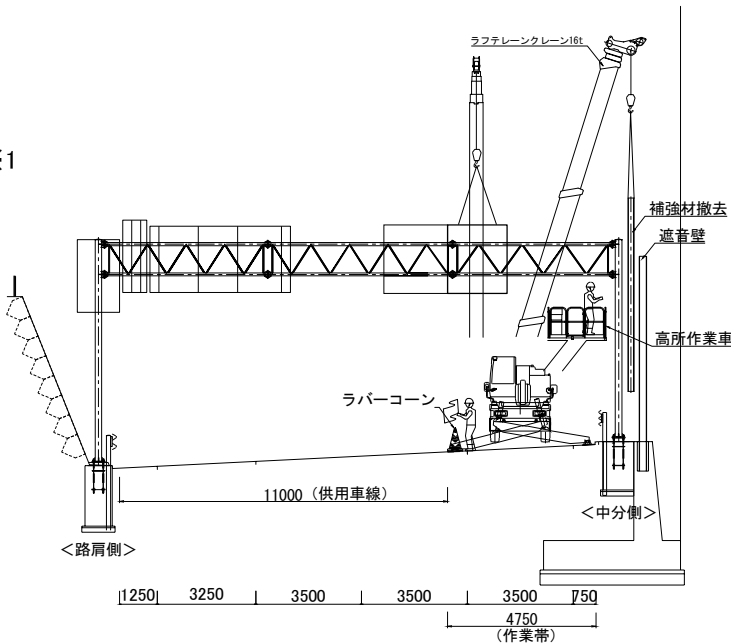
STEP4  
梁設置



STEP5  
標識設置(1枚)※1  
型わく撤去  
試掘箇所復旧※2  
※1別項目  
標識板にて計上  
※2別項目  
試掘工にて計上

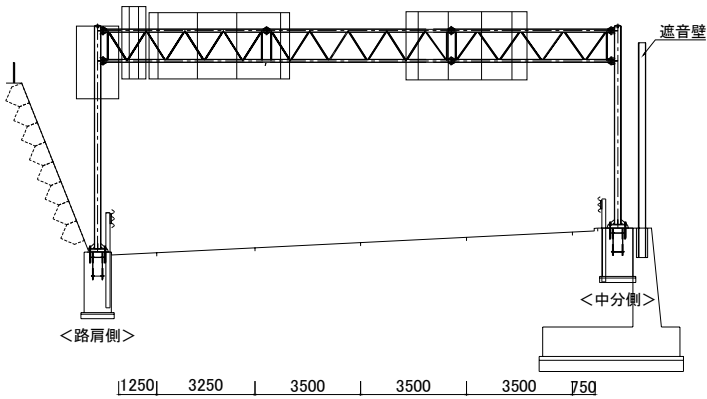


STEP6  
標識設置(2枚)※  
分割標識設置(1枚)※  
※別項目  
標識板撤去再設置工  
にて計上



STEP7  
分割標識設置(1枚)※1  
補強材撤去  
型わく撤去  
試掘箇所復旧※2  
※1別項目  
標識板撤去再設置工  
にて計上  
※2別項目  
試掘工にて計上

設置完了



資材運搬の目安

項目	作業STEP	作業種別	車種	運搬距離km	運搬時間min	運搬重量kg	備考
門型柱取替工B	3	補強材設置	大型	40.1	58.13	735.5	
	6	標識設置(2枚)、分割標識設置(1枚)	中型	34.1	53.13	201.5	※
	7	分割標識設置(1枚)	中型	34.1	53.13	91.8	※
		補強材撤去	中型	30.9	51.37	86.8	

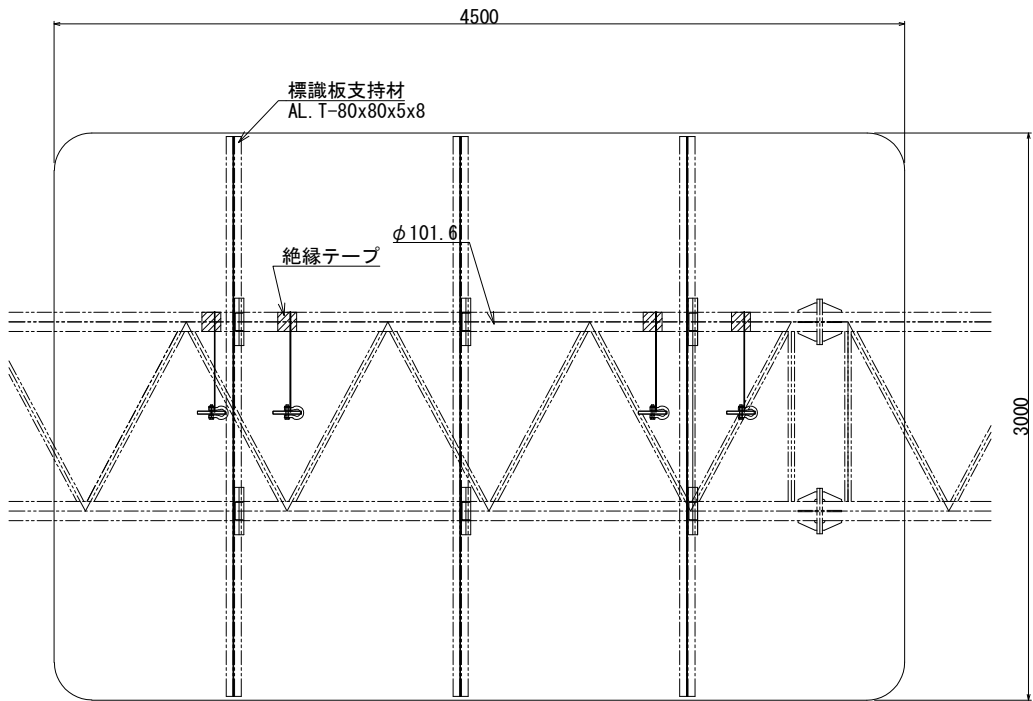
※ 標識板撤去再設置工A1(夜)に含まれる

※ 高所作業車は揚程8m～10m未満（デッキ旋回・ブーム型）

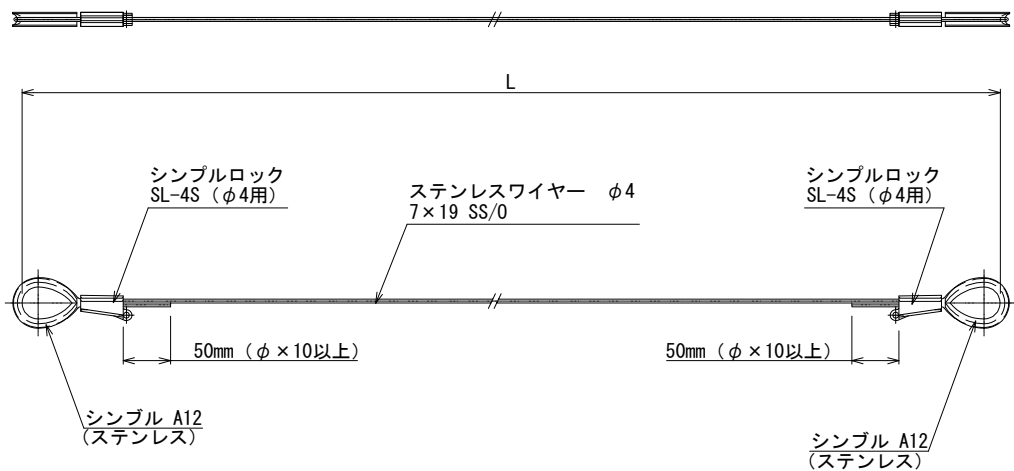
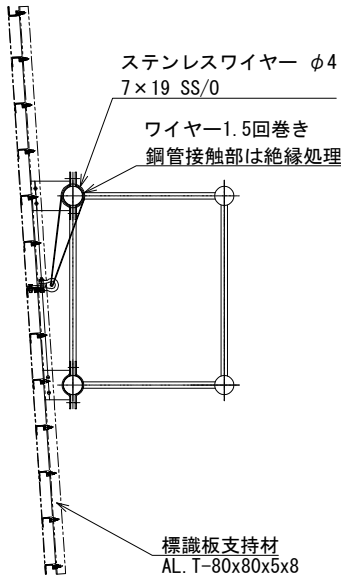
京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事			
図面の種類	標識柱取替工B(夜) 施工ステップ参考図(その2)		
縮尺		図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所		

落下防止装置 参考図（１）

標識板撤去再設置工 A 1（夜）（3000×4500）都道311号 内回り



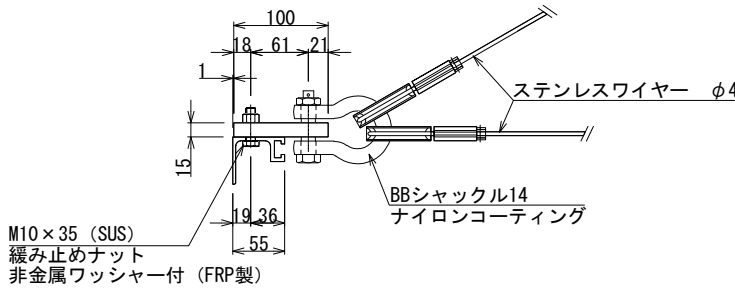
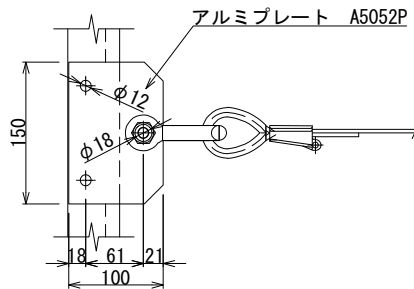
落下防止装置 一般図 S=1:40



落下防止ワイヤー詳細図 S=1:8

MATERIAL LIST								
No.	KIND	DIMENSION mm	LENGTH mm	WEIGHT kg/m, m <sup>2</sup>	WEIGHT kg/piece	NUM BER	TOTAL WEIGHT kg	NOTE
1	プレート	A5052P 150×100×15t			0.61	4	2.4	JIS H 4000
2	ワイヤー	SUS φ4 (7×19 SS/O)	(1150)	0.065	0.10	4	0.4	JIS G 3550
3	シャックル	BBシャックル 14			-	4	-	JIS B 2801
4	シンプル	SUSシンプル A12			-	8	-	JIS B 2802
5	シンプルロック	SUS φ4用			-	8	-	
6	ボルト	M10			-	8	-	
7	絶縁テープ	W=100			-	4	-	
8								
9								
10								
計							2.8	kg

（ワイヤー長は参考値とする）



ワイヤー取付プレート詳細図 S=1:8

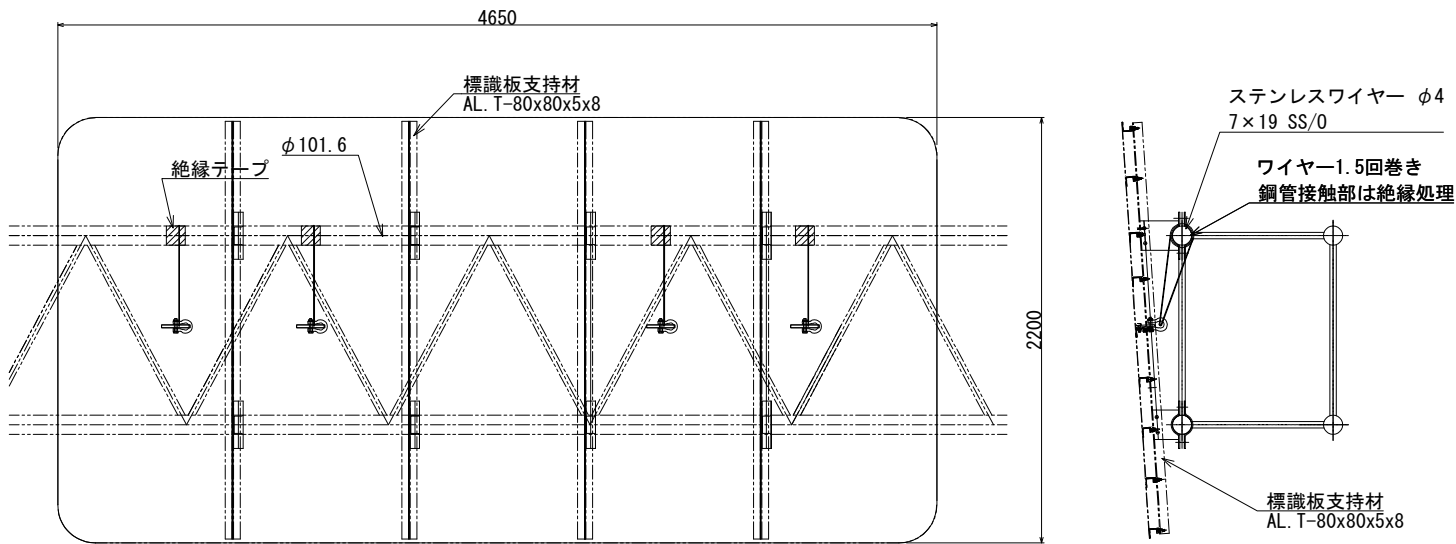
特記事項

- (1) 指示なき材質はSS400又は同等品以上とする。
- (2) 普通ボルトは全て緩み止めナットとする。
- (3) ワイヤーロープは余長がロープ径の10倍以上になる様にワイヤー及び金具等の位置を調整のこと。
- (4) ステンレスワイヤーと垂鉛メッキが接触する部分は絶縁テープを接着または、ステンレスワイヤー全長に樹脂被覆を施すこと。
- (5) シャックルのナイロンコーティングは、全部またはステンレスワイヤーと接触する分について施すこと。

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事				
図面の種類		落下防止装置 参考図（１）		
縮	尺	図 示	図面番号	／
設計会社名				
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

落下防止装置 参考図（２）

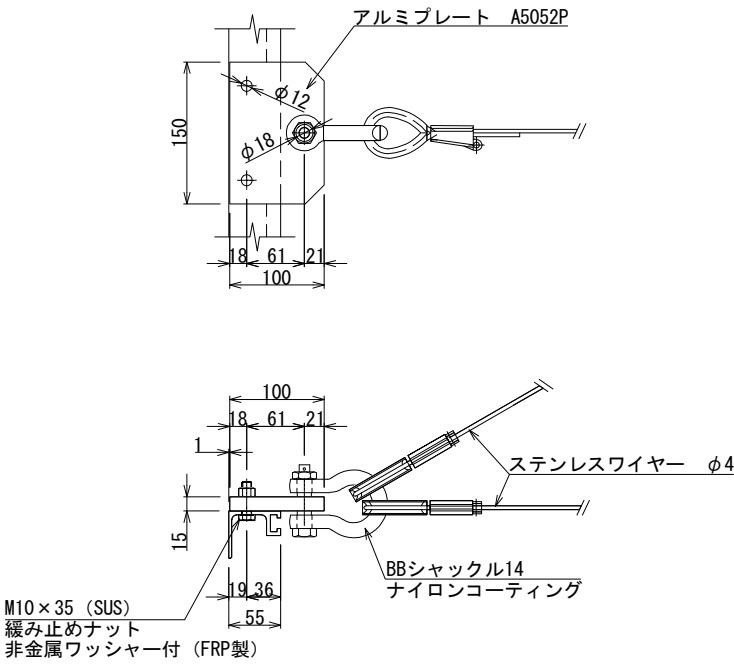
標識板反射式 D（夜）（2200×4650）横浜横須賀道路 下り線 1.310KP



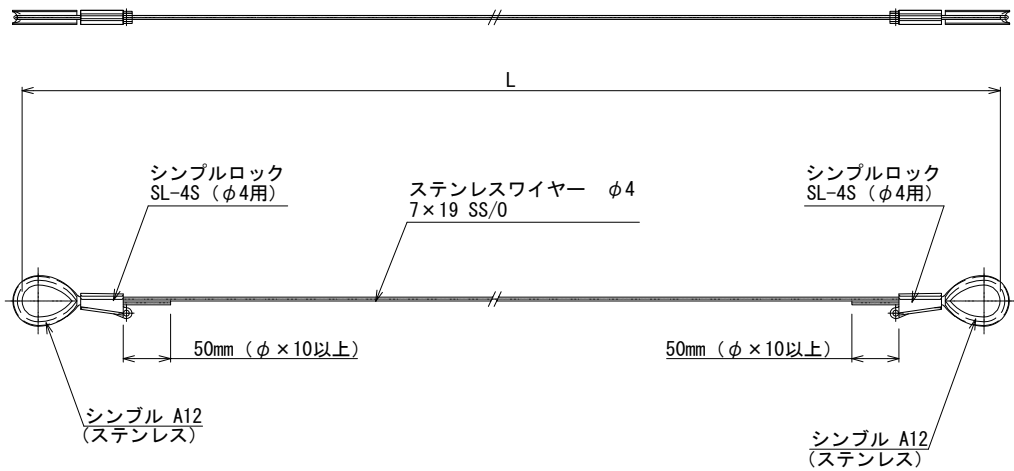
落下防止装置 一般図 S=1:40

MATERIAL LIST								
No.	KIND	DIMENSION mm	LENGTH mm	WEIGHT kg/m, m <sup>2</sup>	WEIGHT kg/piece	NUM BER	TOTAL WEIGHT kg	NOTE
1	プレート	A5052P 150×100×15t			0.61	4	2.4	JIS H 4000
2	ワイヤー	SUSφ4（7×19 SS/0）	(1150)	0.065	0.10	4	0.4	JIS G 3550
3	シャックル	BBシャックル 14			-	4	-	JIS B 2801
4	シンプル	SUSシンプル A12			-	8	-	JIS B 2802
5	シンプルロック	SUS φ4用			-	8	-	
6	ボルト	M10			-	8	-	
7	絶縁テープ	W=100			-	4	-	
8								
9								
10								
計							2.8	kg

（ワイヤー長は参考値とする）



ワイヤー取付プレート詳細図 S=1:8



落下防止ワイヤー詳細図 S=1:8

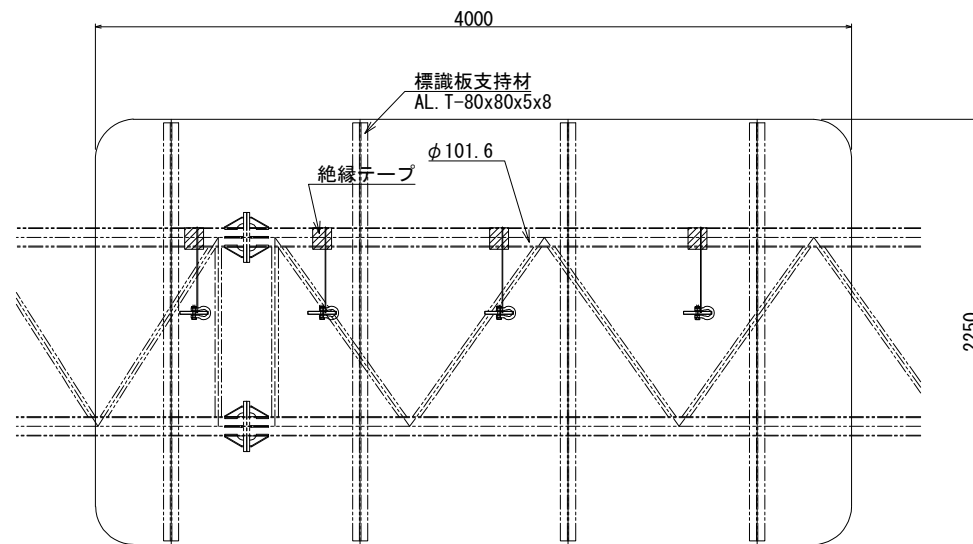
特記事項

- (1) 指示なき材質はSS400又は同等品以上とする。
- (2) 普通ボルトは全て緩み止めナットとする。
- (3) ワイヤーロープは余長がロープ径の10倍以上になる様にワイヤー及び金具等の位置を調整のこと。
- (4) ステンレスワイヤーと垂鉛メッキが接触する部分は絶縁テープを接着または、ステンレスワイヤー全長に樹脂被覆を施すこと。
- (5) シャックルのナイロンコーティングは、全部またはステンレスワイヤーと接触する分について施すこと。

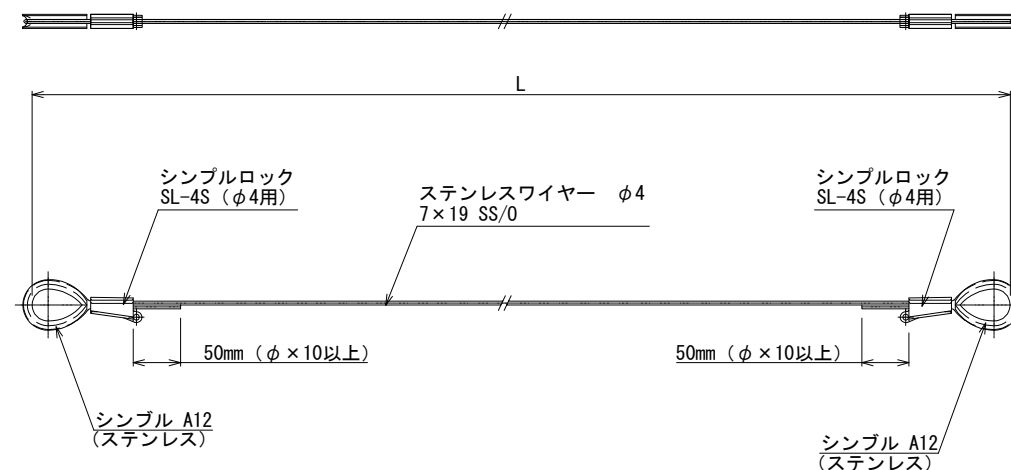
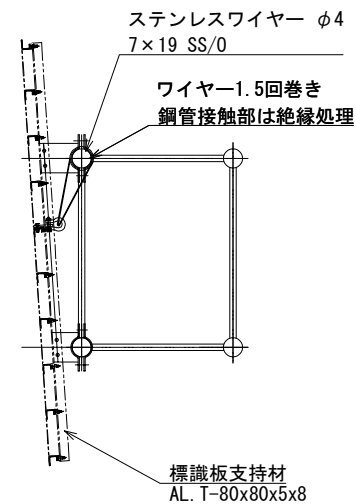
京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事				
図面の種類	落下防止装置 参考図（２）			
縮 尺	図 示	図面番号	／	
設計会社名				
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所			

落下防止装置 参考図 (3)

標識板撤去再設置工 A 1 (夜) (2250×4000) 横浜横須賀道路 下り線 1.310KP



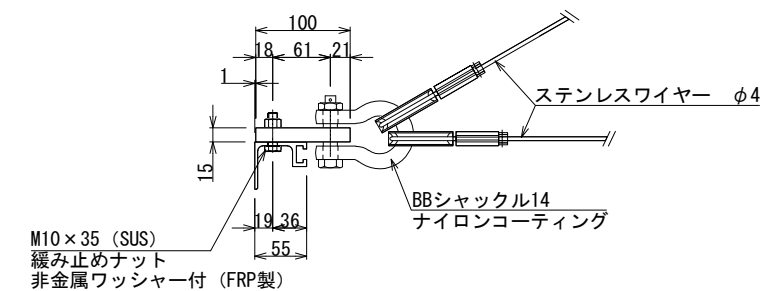
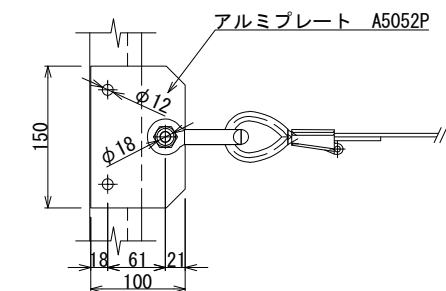
落下防止装置 一般図 S=1:40



落下防止ワイヤー詳細図 S=1:8

[illegible]

(ワイヤー長は参考値とする)



ワイヤー取付プレート詳細図 S=1:8

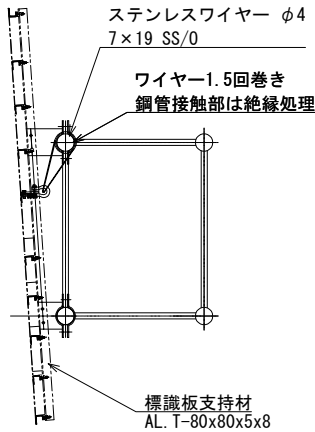
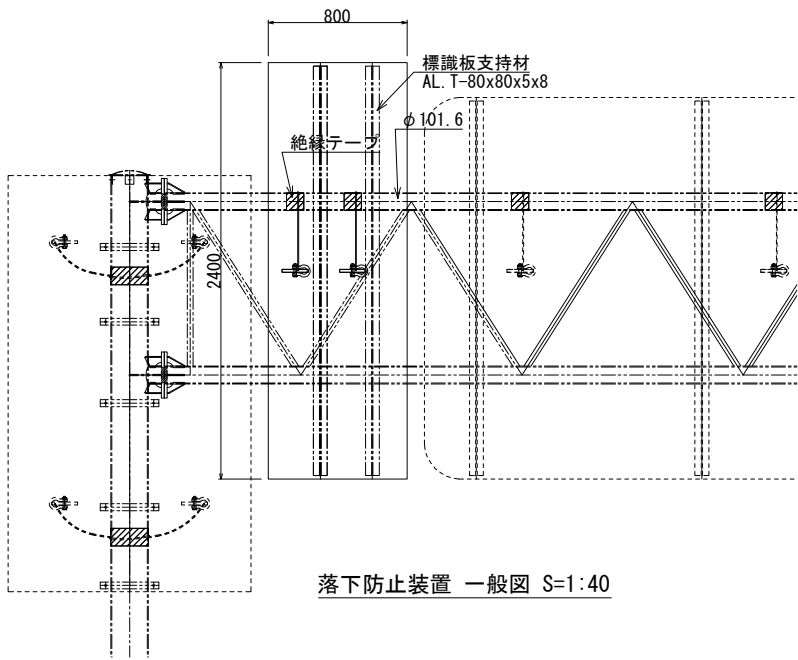
特記事項

- (1) 指示なき材質はSS400又は同等品以上とする。
- (2) 普通ボルトは全て緩み止めナットとする。
- (3) ワイヤロープは余長がロープ径の10倍以上になる様にワイヤー及び金具等の位置を調整のこと。
- (4) ステンレスワイヤーと垂鉛メッキが接触する部分は絶縁テープを接着または、ステンレスワイヤー全長に樹脂被覆を施すこと。
- (5) シャックルのナイロンコーティングは、全部またはステンレスワイヤーと接触する分について施すこと。

京浜管理事務所管内門型標識柱代替工事			
図面の種類	落下防止装置 参考図（３）		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所		

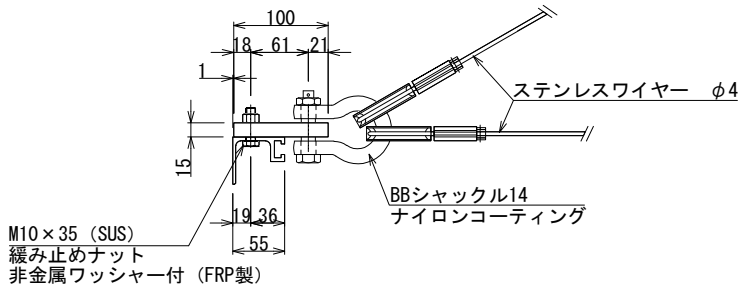
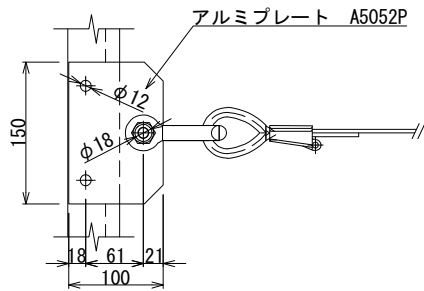
落下防止装置 参考図（４）

標識板撤去再設置工 A 1（夜）（2400×800）横浜横須賀道路 下り線 1.310KP

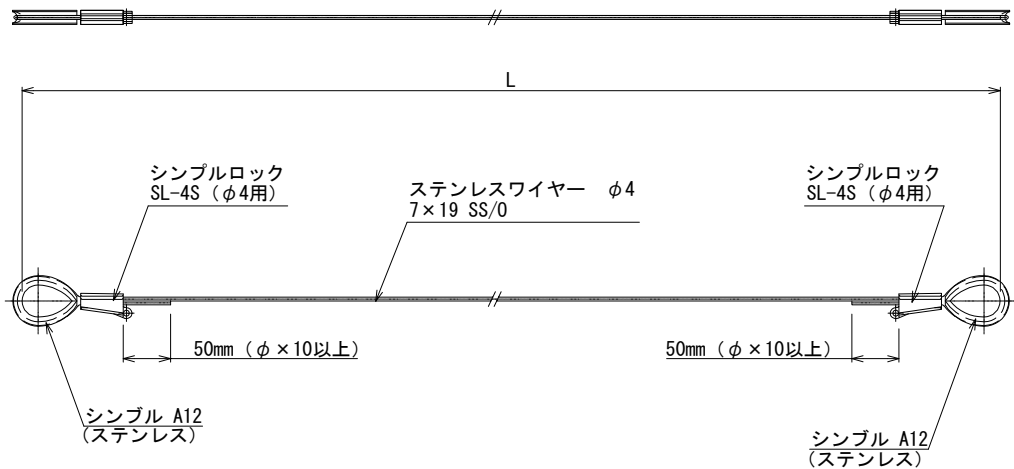


MATERIAL LIST								
No.	KIND	DIMENSION mm	LENGTH mm	WEIGHT kg/m, m <sup>2</sup>	WEIGHT kg/piece	NUM BER	TOTAL WEIGHT kg	NOTE
1	プレート	A5052P 150×100×15t			0.61	2	1.2	JIS H 4000
2	ワイヤー	SUSφ4（7×19 SS/0）	（1150）	0.065	0.10	2	0.2	JIS G 3550
3	シャックル	BBシャックル 14			-	2	-	JIS B 2801
4	シンブル	SUSシンブル A12			-	4	-	JIS B 2802
5	シンブルロック	SUS φ4用			-	4	-	
6	ボルト	M10			-	4	-	
7	絶縁テープ	W=100			-	2	-	
8								
9								
10								
計							1.4	kg

（ワイヤー長は参考値とする）



ワイヤー取付プレート詳細図 S=1:8



落下防止ワイヤー詳細図 S=1:8

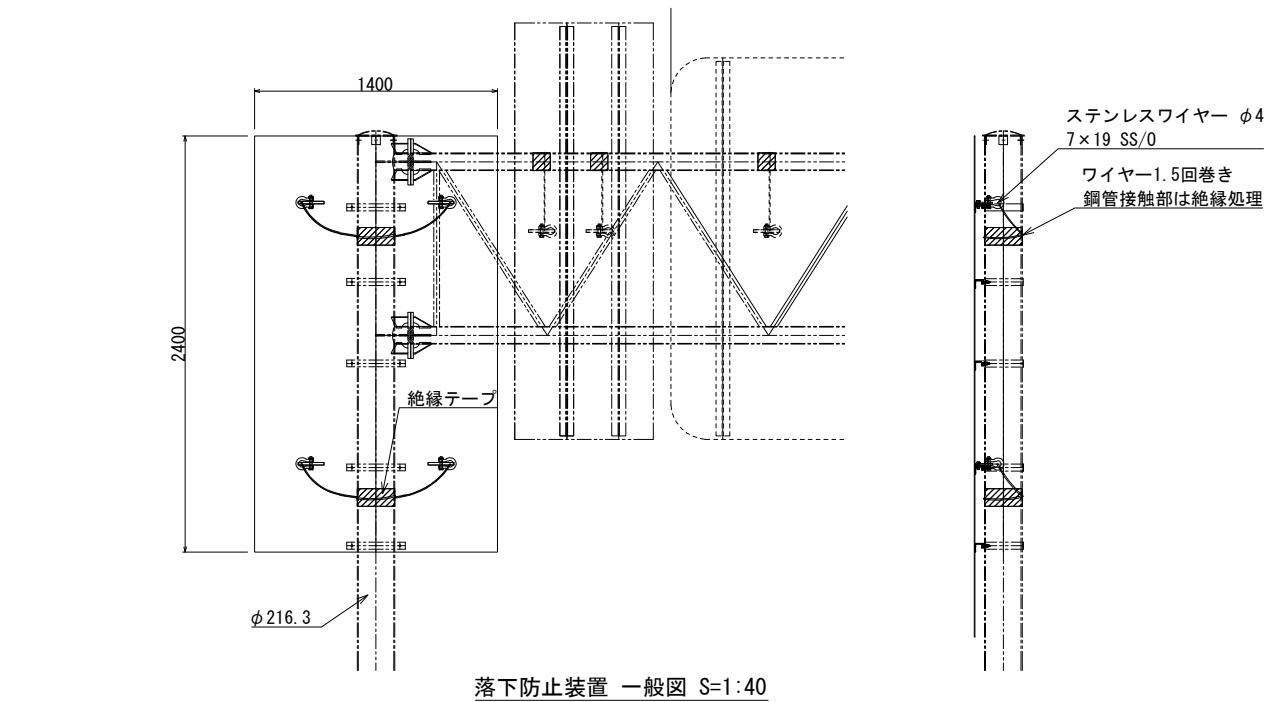
特記事項

- (1) 指示なき材質はSS400又は同等品以上とする。
- (2) 普通ボルトは全て緩み止めナットとする。
- (3) ワイヤーロープは余長がロープ径の10倍以上になる様にワイヤー及び金具等の位置を調整のこと。
- (4) ステンレスワイヤーと垂鉛メッキが接触する部分は絶縁テープを接着または、ステンレスワイヤー全長に樹脂被覆を施すこと。
- (5) シャックルのナイロンコーティングは、全部またはステンレスワイヤーと接触する分について施すこと。

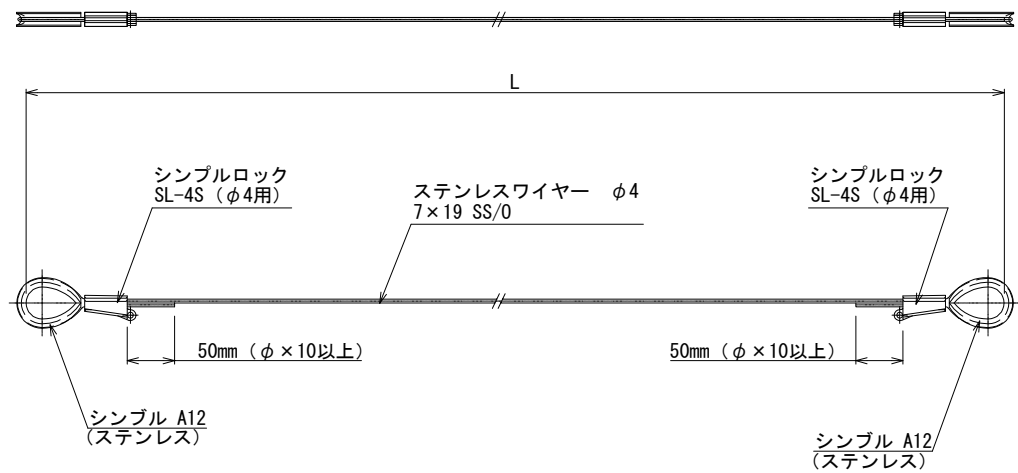
京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事				
図面の種類	落下防止装置 参考図（４）			
縮 尺	図 示	図面番号	／	
設計会社名				
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所			

落下防止装置 参考図（５）

標識板撤去再設置工 A 1（夜）（2400×1400）横浜横須賀道路 下り線 1.310KP



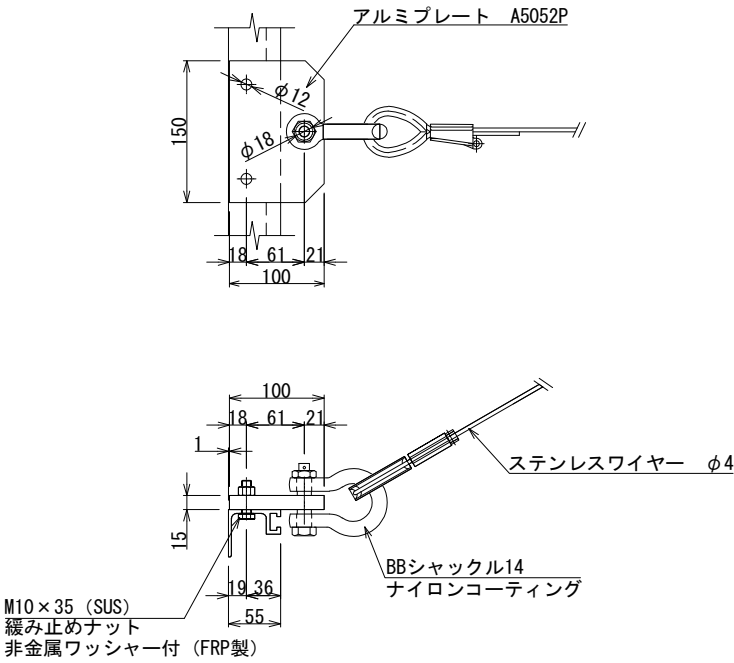
落下防止装置 一般図 S=1:40



落下防止ワイヤー詳細図 S=1:8

MATERIAL LIST								
No.	KIND	DIMENSION mm	LENGTH mm	WEIGHT kg/m, m <sup>2</sup>	WEIGHT kg/piece	NUM BER	TOTAL WEIGHT kg	NOTE
1	プレート	A5052P 150×100×15t			0. 61	4	2. 4	JIS H 4000
2	ワイヤー	SUS φ4 (7×19 SS/0)	(1150)	0. 065	0. 10	2	0. 2	JIS G 3550
3	シャックル	BBシャックル 14			-	4	-	JIS B 2801
4	シンプル	SUSシンプル A12			-	4	-	JIS B 2802
5	シンプルロック	SUS φ4用			-	4	-	
6	ボルト	M10			-	8	-	
7	絶縁テープ	W=100			-	2	-	
8								
9								
10								
計							2. 6	kg

（ワイヤー長は参考値とする）



ワイヤー取付プレート詳細図 S=1:8

特記事項

- (1) 指示なき材質はSS400又は同等品以上とする。
- (2) 普通ボルトは全て緩み止めナットとする。
- (3) ワイヤーロープは余長がロープ径の10倍以上になる様にワイヤー及び金具等の位置を調整のこと。
- (4) ステンレスワイヤーと垂鉛メッキが接触する部分は絶縁テープを接着または、ステンレスワイヤー全長に樹脂被覆を施すこと。
- (5) シャックルのナイロンコーティングは、全部またはステンレスワイヤーと接触する分について施すこと。

京浜管理事務所管内門型標識柱取替工事				
図面の種類	落下防止装置 参考図（５）			
縮 尺	図 示	図面番号	／	
設計会社名				
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 京 浜 管 理 事 務 所			